

# 大野城市個別施設計画

(児童・福祉施設ほか)

2019年(令和元年)度～2028年(令和10年)度

平成31年3月

(令和6年4月 改定)



大野城市

## 大野城市個別施設計画（児童・福祉施設ほか）

### 【総則】

第1章	はじめに	1
1	計画の背景と目的	2
2	計画の位置づけと計画期間	3
第2章	対象施設	5
1	施設分類	6
2	対象施設	7
3	児童・福祉施設ほかを取り巻く状況	9
第3章	施設の状態	13
1	施設の状態	14
第4章	対策の優先順位の考え方	17
1	公共建築物における改修の優先順位	18
2	施設の重要度	19
第5章	計画内容と実施時期	21
1	予防保全と事後保全の考え方	22
2	自主点検	24
3	部位別「耐用年数」の設定の方針	24
4	周期及び改修内容	25
第6章	対策費用	27
1	概算工事費の算出	28
第7章	計画推進に向けた取り組み	31
1	推進方針	32
2	フォローアップ	32
	【個別施設計画】	
I.	子育て支援・児童施設	33
第1章	保育所	35
1	対象施設	36
2	施設の状態	37
3	計画内容	37
第2章	幼児・児童施設	43
1	対象施設	44
2	施設の状態	46
3	計画内容	46
第3章	放課後児童施設	51
1	対象施設	52
2	施設の状態	54
3	計画内容	55

【個別施設計画】

II.保健・福祉施設.....	65
第1章 保健施設.....	67
1 対象施設.....	68
2 施設の状態.....	69
3 計画内容.....	70
第2章 高齢者福祉施設.....	75
1 対象施設.....	76
2 施設の状態.....	79
3 計画内容.....	79
第3章 障がい者福祉施設.....	93
1 対象施設.....	94
2 施設の状態.....	95
3 計画内容.....	95
第4章 その他社会福祉施設.....	97
1 対象施設.....	98
2 施設の状態.....	99
3 計画内容.....	100

【個別施設計画】

III.その他施設.....	103
第1章 その他施設.....	105
1 対象施設.....	106
2 施設の状態.....	108
3 計画内容.....	109



## 【総則】



## 第1章 はじめに

---

## 1 計画の背景と目的

---

大野城市（以下「本市」という。）では、人口の増加や行政需要の拡大などを背景に、昭和40年代から50年代までに学校や公民館など多くの公共施設を整備してきましたが、年月の経過に伴い老朽化の進行がみられ、今後、維持管理していくうえで、大きな財政負担が生じることが予想されます。

2014年（平成26年）には、総務省から「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」が示され、「公共施設等総合管理計画」を策定するよう要請がありました。本市でも、これまで個別に取り組んできた改修計画等の全体を見通し、総合的に管理するために、公共施設マネジメントの考え方に基づき、「大野城市公共施設等総合管理計画」（以下「公共施設等総合管理計画」という。）を2016年（平成28年）10月に策定（令和4年度一部改定）しました。

公共施設マネジメントの目的は、世代間での経費負担の平準化を考慮しながら公共施設の最適な管理・改修を進め、安全安心な施設と健全なサービスを継続的に提供することです。本市は他都市と比べて、公共施設が少ないことから、今ある施設を予防（予知）保全（以下「予防保全」という。）の考え方に基づき、確実にメンテナンスしていくことが重要です。そのため、より具体的な中期計画として「大野城市公共施設等マネジメント計画」（以下「マネジメント計画」という。）を2017年（平成29年）10月に策定（令和3年度一部改定）したところです。マネジメント計画では、大野城市内の既存公共施設全体を俯瞰的に捉え、施設のライフサイクルコスト（LCC）の見直しを行い、長寿命化を前提とした施設の改修時期と概算事業費を把握し、事業費が集中しないように費用の平準化を検討しました。

本計画では、マネジメント計画で示した施設別の方針に基づき、施設の特徴や各種の状況を考慮した改修内容や改修期間などの検討を行い、施設ごとの個別の計画を立案することを目的としています。

---

ライフサイクルコスト（LCC）：（Life Cycle Cost）企画・設計から建設・維持・管理・解体に至る過程で必要な経費の合計額。

## 2 計画の位置づけと計画期間

「公共施設等総合管理計画」は、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の基本方針として、上位計画である「大野城市総合計画」に即し策定しました。

マネジメント計画は「公共施設等総合管理計画」を基に、各施設の長寿命化のための事業予定を示した、より具体的な計画で、計画期間は第6次大野城市総合計画の計画期間に合わせて、2018年（平成30年）度から2028年（令和10年）度までの11年間としています。

本計画は、マネジメント計画を基に、効率的な維持管理・更新等を推進していく個別施設計画の一つで、計画期間はマネジメント計画の計画期間最終年と合わせて、2019年（令和元年）度から2028年（令和10年）度までの10年間としており、後半5年を後期として2024年（令和6年）3月に中間見直しを行いました。

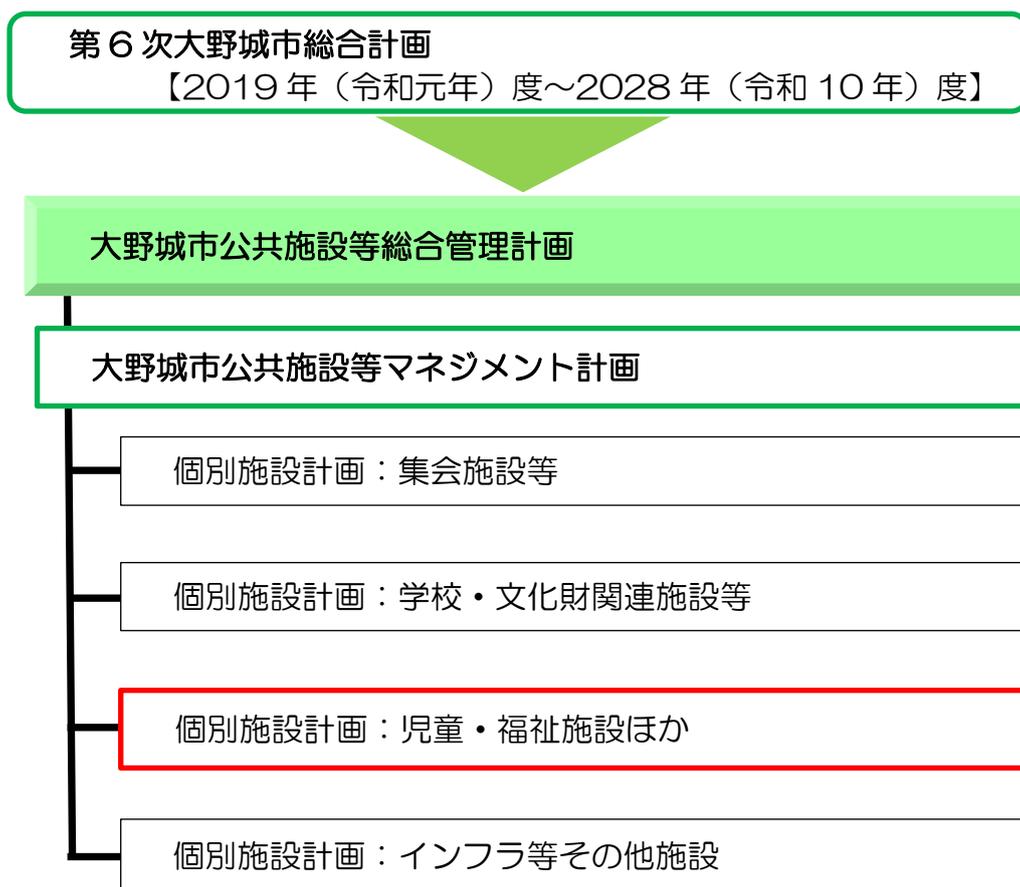


図 1-1 本計画の位置づけ



## 第2章 対象施設

---

## 1 施設分類

本計画は、「公共施設等総合管理計画」で定義された大分類で整理します。

表 2-1 大野城市公共施設等総合管理計画で定義された分類

NO	大分類	中分類	主な施設
1	子育て支援 ・児童施設	保育所	公立保育所 3 施設
2		幼児・児童施設	ファミリー交流センター 青少年の居場所
3		放課後児童施設	留守家庭児童保育所 8 施設
4	保健・福祉施設	保健施設	すこやか交流プラザ
5		高齢者福祉施設	老人憩の家 12 施設 高齢者生きがい創造センター いこいの里 牛頸ダム記念館
6		障がい者福祉施設	障がい者支援センター
7		その他社会福祉施設	総合福祉センター
8	その他	その他施設	錦町自転車駐車場 消防格納庫 7 施設 ポンプ小屋 4 施設 山田多目的倉庫

## 2 対象施設

本計画では以下 44 施設を対象とします。

表 2-2 対象施設一覧

中分類	所管課	番号	建 物	建築年度	築年	延床面積 (㎡)
保育所	子育て支援課	1	大野北保育所	2019年(令和元年)	5	1,341
		2	大野南保育所	1991年(平成3年)	33	717
		3	筒井保育所	1996年(平成8年)	28	800
幼児・児童施設	こども・若者政策課	4	ファミリー交流センター	1987年(昭和62年)	37	170
		5	青少年の居場所	1973年(昭和48年)	51	325
放課後児童施設	教育振興課	6	大野小学校区留守家庭児童保育所	1986年(昭和61年)	38	184
		7	大野南小学校区留守家庭児童保育所	1982年(昭和57年)	42	206
		8	大野東小学校区留守家庭児童保育所	1976年(昭和51年)	48	133
		9	大和小学校区留守家庭児童保育所	2001年(平成13年)	23	214
		10	御笠の森小学校区留守家庭児童保育所	1980年(昭和55年)	44	75
		11	大城小学校区留守家庭児童保育所	1984年(昭和59年)	40	118
		12	平野小学校区留守家庭児童保育所	1987年(昭和62年)	37	121
		13	月の浦小学校区留守家庭児童保育所	1990年(平成2年)	34	201
保健施設	健康課	14	すこやか交流プラザ	1996年(平成8年)	28	4,837
高齢者福祉施設	すこやか長寿課	15	牛頸老人憩の家	1978年(昭和53年)	46	61
		16	南ヶ丘1区老人憩の家	1985年(昭和60年)	39	52
		17	南ヶ丘2区老人憩の家	1997年(平成9年)	27	64
		18	下大和老人憩の家	1984年(昭和59年)	40	52
		19	瓦田老人憩の家	1985年(昭和60年)	39	52
		20	中老人憩の家	1984年(昭和59年)	40	52
		21	上筒井老人憩の家	1986年(昭和61年)	38	52
		22	下筒井老人憩の家	1984年(昭和59年)	40	52
		23	山田老人憩の家(敷地内別棟)	1986年(昭和61年)	38	52
		24	仲島老人憩の家	1986年(昭和61年)	38	52
		25	下大和団地老人憩の家	2010年(平成22年)	14	57
		26	つつじヶ丘老人憩の家	2003年(平成15年)	21	59
		27	高齢者生きがい創造センター	1998年(平成10年)	26	707
		28	いこいの里	1995年(平成7年)	29	658
		29	牛頸ダム記念館	1984年(昭和59年)	40	141

中分類	所管課	番号	建 物	建築年度	築年	延床面積 (㎡)
障がい者福祉施設	福祉サービス課	30	障がい者支援センター	2004年(平成16年)	20	565
その他社会福祉施設		31	総合福祉センター	1980年(昭和55年)	44	1,802
その他施設	危機管理課	32	第1分団消防格納庫(山田)	1985年(昭和60年)	39	28
		33	第1分団消防格納庫(仲畑)	1986年(昭和61年)	38	10
		34	第2分団消防格納庫(大城)	1986年(昭和61年)	38	21
		35	第2分団消防格納庫(瓦田)	1998年(平成10年)	26	14
		36	第3分団消防格納庫(大池)	1982年(昭和57年)	42	28
		37	第4分団消防格納庫(牛頸)	2021年(令和3年)	3	75
		38	第5分団消防格納庫(下大利)	2004年(平成16年)	20	63
	建設管理課	39	錦町自転車駐車場	1995年(平成7年)	29	846
		40	新井出井堰ポンプ小屋	2006年(平成18年)	18	73
		41	宮添井堰ポンプ小屋	2001年(平成13年)	23	73
		42	畑詰井堰ポンプ小屋	2005年(平成17年)	19	53
		43	一ノ瀬井堰ポンプ小屋	2007年(平成19年)	17	226
44		山田多目的倉庫	2011年(平成23年)	13	537	

※施設内に複数の棟が存在し、それらの建築年度が違う場合は、最も古い建築年を表示  
 ※築年は2024年3月末現在

表 2-3 築年別施設数

表示色	築年範囲	施設数	割合
赤	築40年以上	12施設	27.3%
オレンジ	築30年以上40年未満	13施設	29.5%
黄	築20年以上30年未満	12施設	27.3%
青	築10年以上20年未満	5施設	11.4%
緑	築10年未満	2施設	4.5%
合 計		44施設	100.0%

### 3 児童・福祉施設ほかを取り巻く状況

#### (1) 人口の将来見通し

市の人口は2016年（平成28年）に10万人に達し、現在も緩やかな増加傾向にあります。人口の将来見通しは、2038年（令和20年）頃にピークの約10.5万人となり、その後減少に転じる見込みです。

減少に転じているものの2043年（令和25年）では、2013年（平成25年）に対し人口総数は増加となっていますが、高齢人口（65歳以上）割合は17.7%から31.1%まで増加する反面、生産年齢人口（15～64歳）割合が66.2%から55.3%まで減少し、年少人口（0～14歳）割合も16.1%から13.6%まで減少する見込みとなり、少子高齢化が進行していくと考えられます。

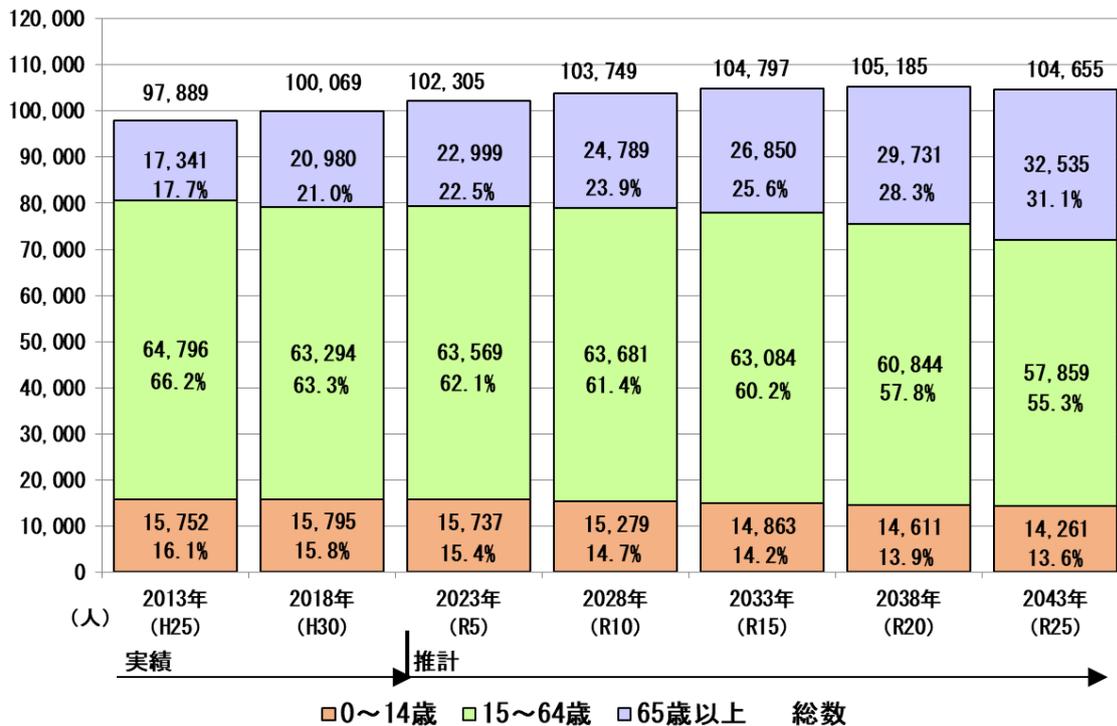


図 2-1 本市の将来人口の推移

※参考計画：大野城市第6次総合計画後期基本計画（令和6年3月）

## (2) コミュニティ別人口の将来見通し

本市には北コミュニティ、東コミュニティ、中央コミュニティ及び南コミュニティの4つのコミュニティがあります。

各コミュニティにおける人口の将来見通しは、以下に示すとおりです。

人口総数では、中央コミュニティが3万人を超えて最大コミュニティとなっています。次いで南コミュニティが3万人弱、東コミュニティ、北コミュニティの両コミュニティは2万人弱となっています。

南コミュニティは2023年(令和5年)には29,097人だったのが、2043年(令和25年)では25,756人に減少すると予測されていますが、北コミュニティは18,847人が20,536人へ、東コミュニティは17,964人が19,100人、そして中央コミュニティは36,397人が39,262人と、いずれも2023年(令和5年)に対し、2043年(令和25年)の人口は増加すると予測されています。

また、高齢人口の増加、生産年齢人口並びに年少人口の減少により、2023年(令和5年)～2043年(令和25年)にかけて、北コミュニティでは、高齢化率が約9%、中央コミュニティ、南コミュニティでは、高齢化率が10%以上増加する見通しとなっています。その内訳は、北コミュニティの高齢化率が19.6%から28.5%(増加率8.9%)、中央コミュニティの高齢化率が19.1%から29.2%(増加率10.1%)、南コミュニティの高齢化率が27.6%から38.5%(増加率10.9%)になると予測しています。一方、東コミュニティでは高齢人口の増加、年少人口の減少により高齢化率は増加していますが、生産年齢人口が増加しており、高齢化率は24.1%から27.8%(増加率3.7%)となり、他のコミュニティと比べてと低い増加率となっています。

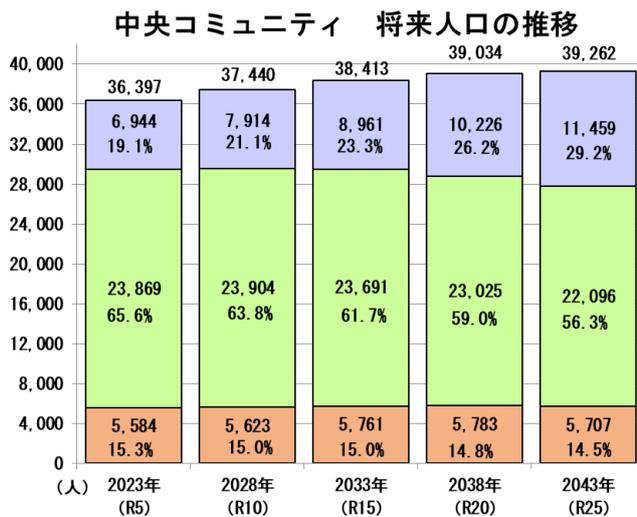
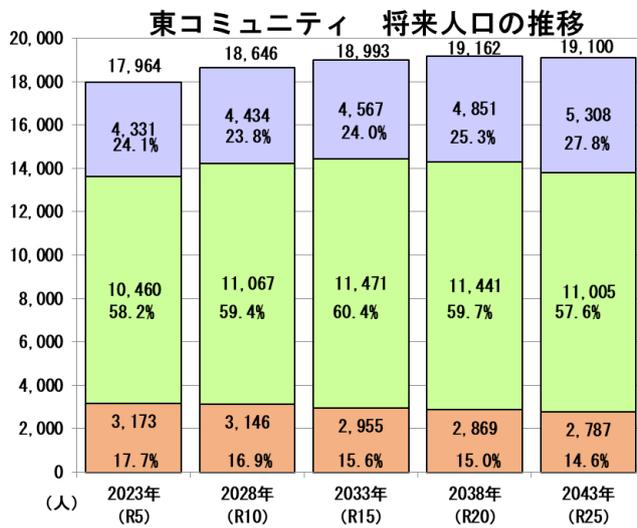
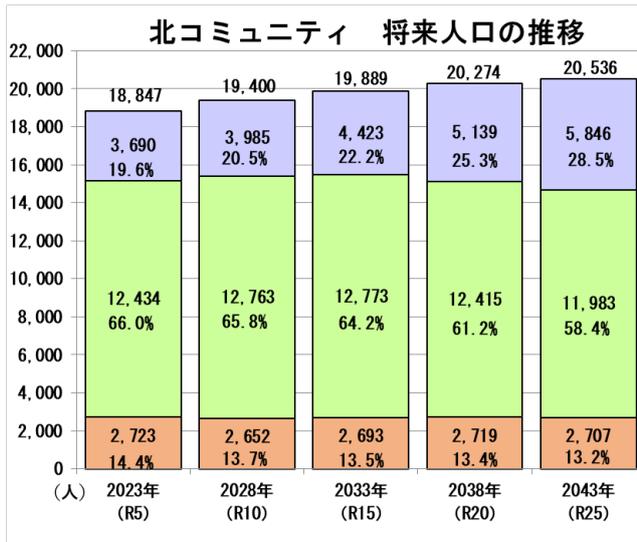


図 2-2 コミュニティの配置

■ 年少人口      ■ 生産年齢人口  
■ 高齢者人口      ■ 合計

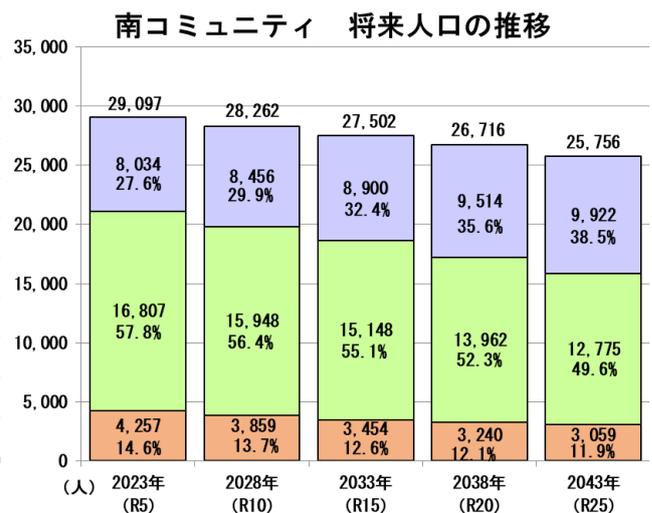


図 2-3 コミュニティ別の人口推移

※参考計画：大野城市第6次総合計画後期基本計画（令和6年3月）



## 第3章 施設の状態

---

## 1 施設の状態

### (1) 簡易劣化診断の実施

施設の状態を把握するため、簡易劣化診断を行いました。

簡易劣化診断は下記の部位について目視調査を行い、建物各部の仕上げ材、設備機器の設置状況、劣化状況等状況や現地状態を把握しました。

表 3-1 調査内容及び評価項目

	調査箇所	判定	調査内容
ア	主な外部仕上げ		
イ	共用部内部仕上げ		
ウ	消防設備		<ul style="list-style-type: none"> <li>消火設備種類</li> <li>自動火災報知設備の有無</li> <li>非難設備の種類</li> </ul>
エ	給排水設備		<ul style="list-style-type: none"> <li>給水方式</li> <li>排水方式</li> </ul>
オ	その他の設備		<ul style="list-style-type: none"> <li>昇降設備の種類</li> <li>ガス設備の種類（都市ガス、プロパン）</li> <li>その他設備の内容（キュービクル有無、避雷設備など）</li> </ul>
カ	屋上劣化状況	◆3段階判定 ・良好 ・一部不良箇所あり修繕を要す ・重度の不良箇所あり ◆コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>防水・パラペット</li> <li>排水溝</li> <li>塔屋</li> </ul>
キ	共用部劣化状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>共用廊下の床、壁、天井（天井設置の設備固定状況含む）</li> <li>階段の床・手すり等</li> <li>管理室等の床、壁、天井等</li> <li>便所の劣化状況</li> </ul>
ク	居室部劣化状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>居室などの床、内壁、天井（クラック、雨しみ等）</li> <li>居室の天井設置の設備固定状況</li> </ul>
ケ	外壁劣化状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>タイル（浮き、割れ等）</li> <li>吹付け等（爆裂、クラック、チョーキング等）</li> </ul>
コ	外部非常階段スロープ劣化状況		
カ	外構劣化状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>屋外低階段、スロープ</li> <li>庇（鉄部の発錆、漏水等）</li> </ul>
サ	外構劣化状況		

## (2) 調査方法

現場調査実施前に、対象施設の管理者に対しアンケート調査を実施したうえで、現場調査を実施しました。

現場調査は簡単に携行できる機材を使用し、目視観察及び打診を行いました。通常的手段で接近できない箇所、急傾斜の屋根面等は適切な場所からドローン撮影により可能な範囲で調査しました。

なお、点検結果の概要については各個別施設計画に記載してあります。



## 第4章 対策の優先順位の考え方

---

## 1 公共建築物における改修の優先順位

本計画では、マネジメント計画と同様に、施設改修計画における施設改修の優先順位を、現在までの改修等の実績を基に、簡易劣化診断の結果も考慮しながら検討します。

本市の優先順位の考え方は、築年数による改修の時期を最優先として、同じ年度に多くの施設の改修が必要となる場合には、簡易劣化診断結果と施設の重要度による優先順位マトリックス\*から判断し、さらにそこで同位の施設である場合は、施設の利用状況から判断します。

また、各施設においては法律で定められた定期点検を継続実施するとともに、施設の所管課や管理者による清掃活動や点検活動を日常的に行い、異常箇所の早期発見に努め予防保全を推進します。

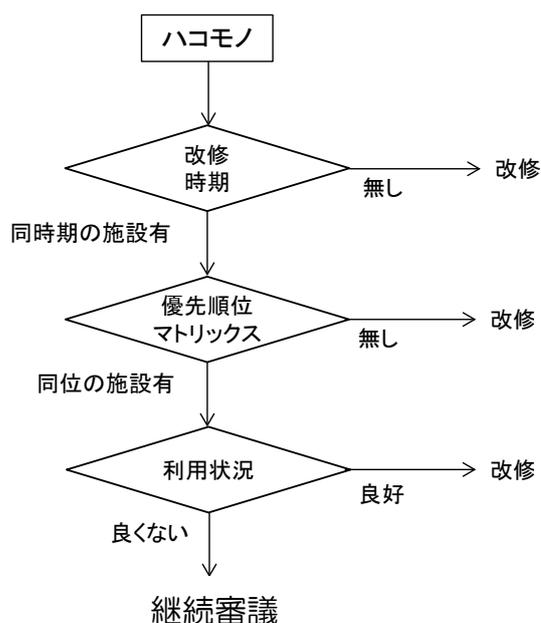


図 4-1 施設改修の優先順位のフロー

※出典：大野城市公共施設等マネジメント計画（令和 4 年 2 月一部改定）

※優先順位マトリックスとは、複合的な観点より優先度を判断する方法の一つで、マネジメント計画では、施設の重要度と簡易劣化診断の結果などから判断しています。

## 2 施設の重要度

災害時の応急活動拠点や避難所などの観点から、施設の防災・災害活動における重要度を4段階（Ⅰ～Ⅳ）に分類します。具体的には、「大野城市地域防災計画」の指定避難所や指定福祉避難所を参考に、下表にその分類を示します。

本計画対象施設のすこやか交流プラザが第Ⅰ分類（高）に、いこいの里並びに、高齢者生きがい創造センターが第Ⅲ分類（中2）にそれぞれ該当しています。

表 4-1 防災・災害活動における重要度

重要度	該当施設	建物名
第Ⅰ分類（高）	災害対策本部	市庁舎
	指定福祉避難所 <sup>※1</sup> かつ 指定避難所 <sup>※2</sup> かつ 地域の防災拠点となる施設	コミュニティセンター
	指定福祉避難所かつ指定避難所	すこやか交流プラザ
第Ⅱ分類（中1）	指定避難所かつ地区避難場所	小・中学校
	指定避難所	公民館・集会所
	指定避難所かつ災害対策本部の代替となる施設	まどかぴあ
	備蓄倉庫	山田多目的倉庫
第Ⅲ分類（中2）	指定避難所（第Ⅰ、Ⅱ分類該当を除く）	総合体育館、いこいの里 高齢者生きがい創造センター
第Ⅳ分類（低）	上記以外の施設	上記以外の施設

※1 指定福祉避難所（5施設）：コミュニティセンター4施設、すこやか交流プラザ

※2 指定避難所（55施設）：コミュニティセンター4施設、すこやか交流プラザ、小・中学校15施設、公民館・集会所31施設（28+3）、まどかぴあ、総合体育館、いこいの里、青少年の居場所「ユープレ」

※出典：大野城市公共施設等マネジメント計画（令和4年2月一部改定）

### 【優先順位マトリックス】

- ① 「施設の総合劣化度」の判定（評価A～C）を基に、劣化度の大きい施設から優先（C→B→A）と考える。（図横軸）
- ② 「施設の（防災・災害活動における）重要度」の高い施設から優先と考える（施設の重要度：評価Ⅰ～Ⅳ ※Ⅰが高い）（図縦軸）
- ③ ①及び②の組み合わせで改修の優先度を決定する。

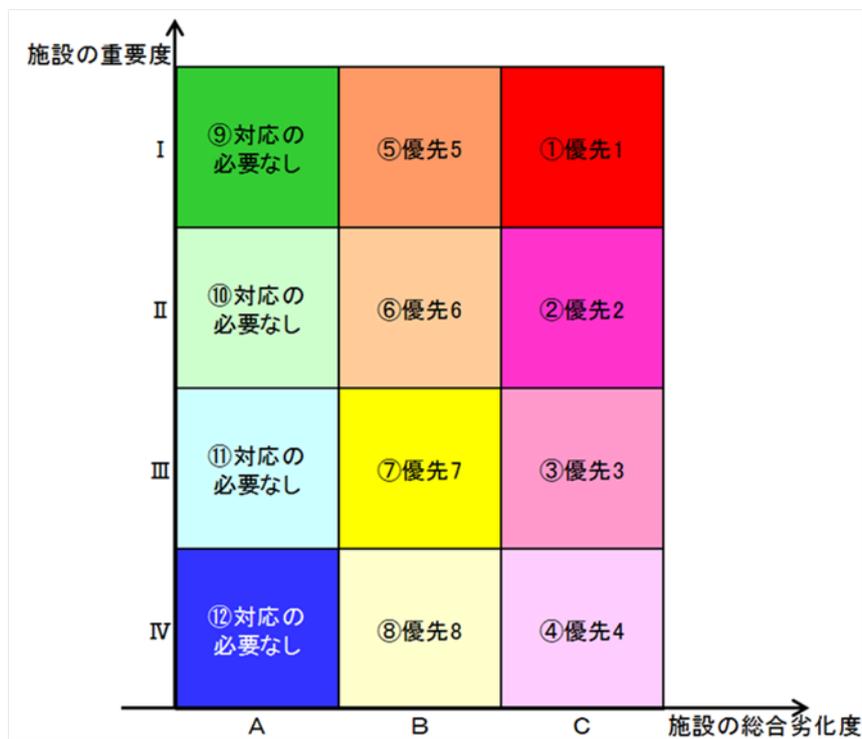


図 4-2 優先度マトリックス

※出典：大野城市公共施設等マネジメント計画（令和4年2月一部改定年）

## 第5章 計画内容と実施時期

---

## 1 予防保全と事後保全の考え方

本計画では、保有する施設を長期利用することを目的とし、従来の対処療法的な事後保全から予防保全に切り替えることを基本としています。しかしながら、事後保全から予防保全に切り替える計画開始時は、老朽化や施設の不具合に対して、計画的な修繕、改修等を行っていないため、予防保全の初期段階でその未実施部分の保全を一斉に実施せざるを得ないことから、事後保全よりかなりの費用がかかるとされています。小規模施設においては、不具合が発生しても比較的迅速に対応が可能であり、全てを予防保全とするより、予防保全と事後保全を併用する方が経済的かつ効率的な施設管理が行えるため、施設の長期利用に対する管理に適しています。

本計画では、施設部位のうち、その部位の老朽化等が施設の機能に大きく影響する可能性がある「躯体」「屋根防水」「外壁」「電気設備」「空調設備」及び「受水槽設備」に対しては予防保全をマネジメントの軸とした施設管理を行います。

施設の老朽化を進行させる要因としてあまり影響は大きくないと考えられる内装の仕上げや、1年程度の周期で定期点検を行っている消火設備など比較的少額で修繕対応可能なものは、事後保全による施設管理を行います。ただし、施設によって用途の拡充や機能向上が必要となる場合は、予防保全に組み込むものとします。また、利用者の安全面、施設が持つ独自機能の不備、及び有料施設における美観上の問題等については、常に早急な対応が必要となるため、日頃の点検・診断により、不具合を確認した場合には迅速に対応します。

表 5-1 保全内容

種 類	内 容
事後保全	設備等に故障が発見された段階で、その故障を取り除く保全方式
予防（予知）保全	故障に至る前に寿命を推定して、故障を未然に防止する保全方式
時間基準保全 （予防保全）	予定の時間間隔（定期）若しくは設備が予定の累積時間（経時）に達したときに行う保全方式
状態基準保全 （予知保全）	設備の動作状況の確認、劣化傾向の検出、故障及び欠点の確認、故障に至る経過の記録及び追跡などの目的で、ある時点での動作値及びその傾向を監視し、その監視に基づき行う保全方式

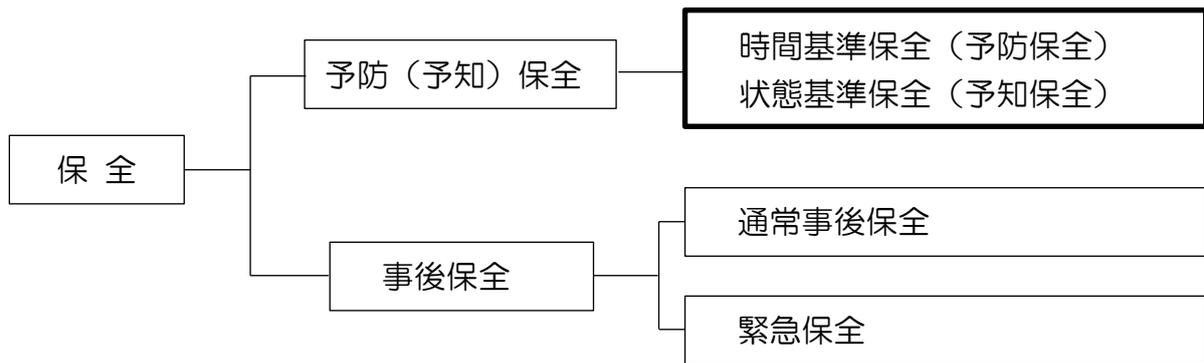


図 5-1 保全体系

表 5-2 予防保全と事後保全の区分例

改修工事	区分理由	予防保全 検討	事後保全 検討
屋根防水全面改修	部位の耐用年数を考慮し計画的に改修を実施	○	
部分的な漏水箇所の修繕	日常点検・診断による不具合発見時の迅速対応		○
外壁の全面改修	部位の耐用年数を考慮し計画的に改修を実施	○	
ひび割れ・爆裂等の修繕	日常点検・診断による不具合発見時の迅速対応		○
建具の修繕・更新	日常点検・診断による不具合発見時の迅速対応		○
天井・壁・床	日常点検・診断による不具合発見時の迅速対応		○
受変電設備の更新	設備の耐用年数を考慮し計画的に改修を実施	○	
受水槽の更新	設備の耐用年数を考慮し計画的に改修を実施	○	
空調設備の更新	設備の耐用年数を考慮し計画的に改修を実施	○	○ <sup>※1</sup>
昇降機の更新・改修	法定点検等の結果による迅速対応	○ <sup>※2</sup>	○
消火設備の更新・改修	法定点検等の結果による迅速対応	○ <sup>※2</sup>	○

※1 空調設備のうち施設全体に影響が小さいパッケージエアコンは日常点検結果による事後保全とします。

※2 昇降機の更新や大型の設備(泡消火設備やスプリンクラー等)は、予防保全とします。

## 2 自主点検

施設の所管課や管理者は自主点検（外部委託等を含む）を年1回以上実施するものとし、自主点検を行うことで、劣化箇所や、危険箇所を早期に発見でき、適切な修繕を早期に実施することが可能となります。特に電気設備や空調設備については、目視等による自主点検を行い、運転状態における異常の有無を確認することも重要です。具体的な点検項目や手法は、大野城市公共建築物自主点検基本要領等に基づき実施します。

## 3 部位別「耐用年数」の設定の方針

建築物の「部位」別に「耐用年数」を設定します。なお「部位」の「耐用年数」は、「建築物の耐用年数ハンドブック（公益社団法人ロングライフビル推進協会編集2012）」（以下「ハンドブック」という）の耐用年数データ集のなかから、該当する「構成」の耐用年数を用いることを基本とします。改修時期は、この「標準改修年数」ごとに改修を繰り返すことを前提に設定します。

ハンドブックでは、耐用年数を下記のとおり区分しています。

表 5-3 用途による耐用年数区分

分類	集客力	該当建物用途
A	高	高級ホテル・高級店舗・等
B	中	一般テナントビル・商業建築・ビジネスホテル等
C	低	自社ビル・工場・倉庫等

分類A：高級仕様の美観等を考慮して、耐用年数を短くし、改修周期を短縮。

分類B：不特定多数の利用者を考慮して、多少耐用年数を短くし、改修周期を短縮。

分類C：職員等の特定者の利用を考慮して、製品の機能が低下する一般的な耐用年数で改修周期を設定。

本計画において、改修周期は下記のとおり、分類B若しくはCを基本とします。

表 5-4 対象施設の目標使用年数区分

分類	集客力	該当建物用途
A	高	対象施設は該当無し
B	中	市民利用施設
C	低	事務所

#### 4 周期及び改修内容

マネジメント計画では、施設の目標使用年数を、鉄筋コンクリート造及び鉄骨造の施設で80年、その他構造の施設で70年と設定し、おおむね20年～30年、40年～53年、60年～75年を基本として、改修を行うものとしています。

改修に際しては、過去の改修、修繕内容及び点検結果等を考慮し、残耐用年数に応じた整備内容を設定することを基本とします。また整備手法については、施設の運営形態を考慮して、部位別、工種別等に効率良い手法を用いて行い、整備水準は原則として原状復旧を基本としますが、省エネ改修、バリアフリー及びユニバーサルデザイン等の機能向上については積極的に検討します。

改修内容については、築年数や、部位の耐用年数から予想できる劣化状況により、改修範囲や工法を設定することを基本とします。

表 5-5 ハコモノ改修、更新サイクル一覧

構造種別	改修 1回目		改修 2回目		改修 3回目		更新
	設備	建築	設備	建築	設備	建築	
鉄筋コンクリート造 鉄骨造	20～ 25 年目	25～ 30 年目	40～ 50 年目	48～ 53 年目	60～ 75 年目	68～ 73 年目	80年目
コンクリートブロック造 軽量鉄骨造 木造					改修なし		70年目

表 5-6 標準的な部位の耐用年数区分Cによる改修時期(例)

区分	構成 (P)	標準改修年数	該当項目
主要部の仕上げ	屋根・防水	30	アスファルト防水押さえコンクリート
		30	アスファルト露出防水
		20	シート防水
		30	アスファルトシングル葺
		20	塗膜防水
		30	金属屋根ガリバリウム鋼板
	外壁	20	吹付仕上 (厚付け仕上塗装)
		20	磁器質タイル仕上 (湿式)
		20	ボード張り
	内壁	20	軽量鉄骨下地
	天井	20	化粧石膏ボード
床	25	ビニル床タイル	
外部建具	35	アルミ製建具	
内部建具	35	内部スチール建具	
電気設備	電灯・電話設備	20	照明機器 (蛍光灯)
	受変電設備	30	配電盤類 (室内)
		15	高圧ケーブル、高圧開閉器、高圧コンデンサ
	自家発電設備	30	ディーゼル発電機 (屋内)
	動力設備	30	動力制御盤
	非常用照明	25	非常用照明器具 (電池内臓)
	その他設備	20	スピーカー (室内)
機械設備	空気調和	20	エアハンドリングユニット
	空気調和	15	パッケージエアコン
	衛生設備	25	大便器
	消火設備	30	消火ポンプ、ブースターポンプユニット
	エレベーター	30	エレベーター

出典：「建築物の耐用年数ハンドブック (公益社団法人ロングライフビル推進協会編集)」

## 第6章 对策費用

---

## 1 概算工事費の算出

前項で設定した改修内容の概算工事費を算出します。概算工事費は、更新単価や改修単価等を設定し、本計画の期間内（10年間）に要する対策の工事費を算出します。

対象の施設は、マネジメント計画において2019年（令和元年）度から2028年（令和10年）度までに改修等の対応が必要と位置づけられた施設別の改修期間と概算事業費を算出します。

※2022年（令和4年）度より、マネジメント計画に基づき、部位別改修を基本としています。

### （1）「改修単価」の設定

改修単価については、対象施設に改修実績があり、改修工事費用が明確になっている場合や、同種の工事实績資料等がある場合は、その費用を使用します。

工事实績資料が無い場合は、「建築物のライフサイクルマネジメント用データ集（公益社団法人ロングライフビル推進協会）（令和2年改訂版）」掲載単価をデフレーターで調整して使用します。

表 6-1 使用単価の優先順位

使用単価	算出単位	優先度
大野城市改修工事实績費用	施設当 延床面積当	1
「建築物のライフサイクルマネジメント用データ集（公益社団法人ロングライフビル推進協会）」単価	数量当	2

(2) 事業費の算出

当初計画の事業費と実績事業費は下表のとおりとなります。

表 6-2 計画期間の当初事業費と実績（単位：百万円）

事業年度 施設分類	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
保育所施設	当初計画	474	14	167	59	0				
	実績	480	46	103	0	99				
幼児・児童施設	当初計画		0			5				
	実績		76			0				
放課後児童施設	当初計画			29	6					
	実績			3	3					
保健施設	当初計画			148		0				
	実績			23		108				
高齢者福祉施設	当初計画				61					
	実績				59					
障がい者 福祉施設	当初計画									
	実績									
その他 社会福祉施設	当初計画	30				31				
	実績	27				31				
その他施設	当初計画		7	0						
	実績		3	28						
合計	当初計画	504	21	344	126	36	47	231	38	279
	実績	507	125	157	62	238	114	182	77	159

※各事業の実施年度及び予算額については、毎年実施する自主点検の結果や、社会情勢等により、変更する場合があります。

### (3) 事業の実施について

計画に基づいて各施設の改修を実施する際は、各個別施設計画に掲載された概算事業費にとらわれず、施設の現状を把握し、実施計画では今後3年間の事業について必要最小限の改修となるよう精査し、更なる事業費の削減に努める必要があります。利用者の安全性等を確保しながら施設の長寿命化を推進し、将来の施設更新に備えることが重要です。

また、施設の長寿命化には予防保全が基本となりますが、施設の規模や状態によっては事後保全も取り入れながら、経済性も考慮した施設の長寿命化を進める必要があります。

## 第7章 計画推進に向けた取り組み

---

## 1 推進方針

公共施設等総合管理計画において、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の基本方針を策定しています。本計画では、その基本方針に基づき、施設ごとの適切な維持管理（予防保全）、予算の平準化も踏まえた中期的な計画として策定しました。

今後は、この個別施設計画に基づいた改修工事の実施、その検証、点検・改善等を通じて、適切な管理を推進していきます。

また留守家庭児童保育所は、小学校や公民館等の施設との集約化や複合化も考えられることより、各所管と連携し、全庁的に総合的かつ計画的な管理に取り組んでいきます。

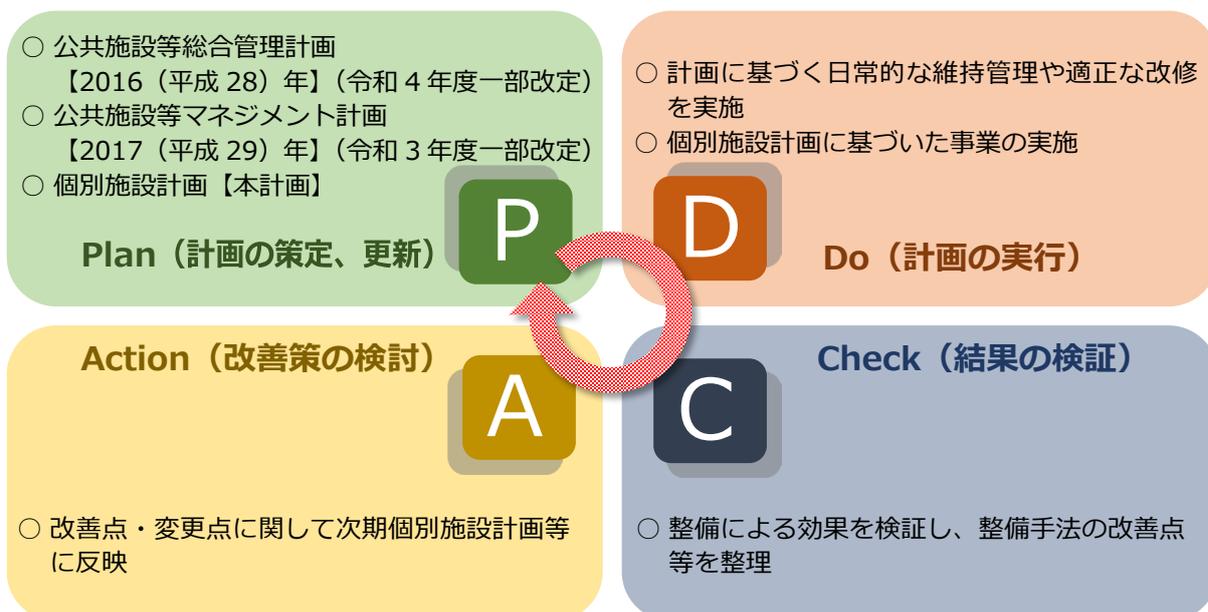
なお、本計画は、人口や財源の将来見込みと進捗状況を踏まえ、10年ごとに見直し（中間見直しはおおむね5年ごと）を実施し、公共施設マネジメントを推進していきます。

## 2 フォローアップ

個別施設計画は、公共施設等総合管理計画やマネジメント計画の方針を踏まえ、計画的かつ効率的な施設計画を行う必要があります。そのためには、PDCAサイクルが重要になります。

毎年度施設の劣化状況や改修状況を把握し、次年度以降の改修計画を調整することで個別施設単位のマネジメントを推進していきます。

### ■ マネジメントサイクル（PDCA サイクル）



## 【個別施設計画】

### 1. 子育て支援・児童施設

〈事業費等について〉

令和6年3月に事業費の見直しを実施。

2019年（令和元年）度～2022年（令和4年）度については実績値も記載しております。

※ただし、2023年（令和5年）度の実績欄については、予算額を記載しております。

個別施設計画にて算出した概算事業費及び事業の実施時期は下記の理由等により変更される場合があります。

- ・ 国や県の補助金等制度の変化
- ・ 物価変動等による経済情勢の変化
- ・ その他事業等による財政状況の変化
- ・ 災害等による予期せぬ状況の変化
- ・ 予防保全の観点による劣化状況の変化 ほか



## 第1章 保育所

---

## 1 対象施設

市内には 16 の認可保育所があり、そのうち公立保育所は大野北保育所、大野南保育所、筒井保育所の 3 園が設置され、約 400 人の児童が通っており、大野城市が直営で運営しています。大野北保育所は 2019 年（令和元年）度に改築されています。大野南保育所は建築後 33 年、筒井保育所は 28 年経過しており、施設の老朽化への対応が今後の主な課題となります。

表 1-1 保育所一覧

番号	建 物	建築年度	築年	延床面積 (㎡)	備考
1	大野北保育所	2019 年 (R1 年)	5	1,341	
2	大野南保育所	1991 年 (H3 年)	33	717	
3	筒井保育所	1996 年 (H8 年)	28	800	

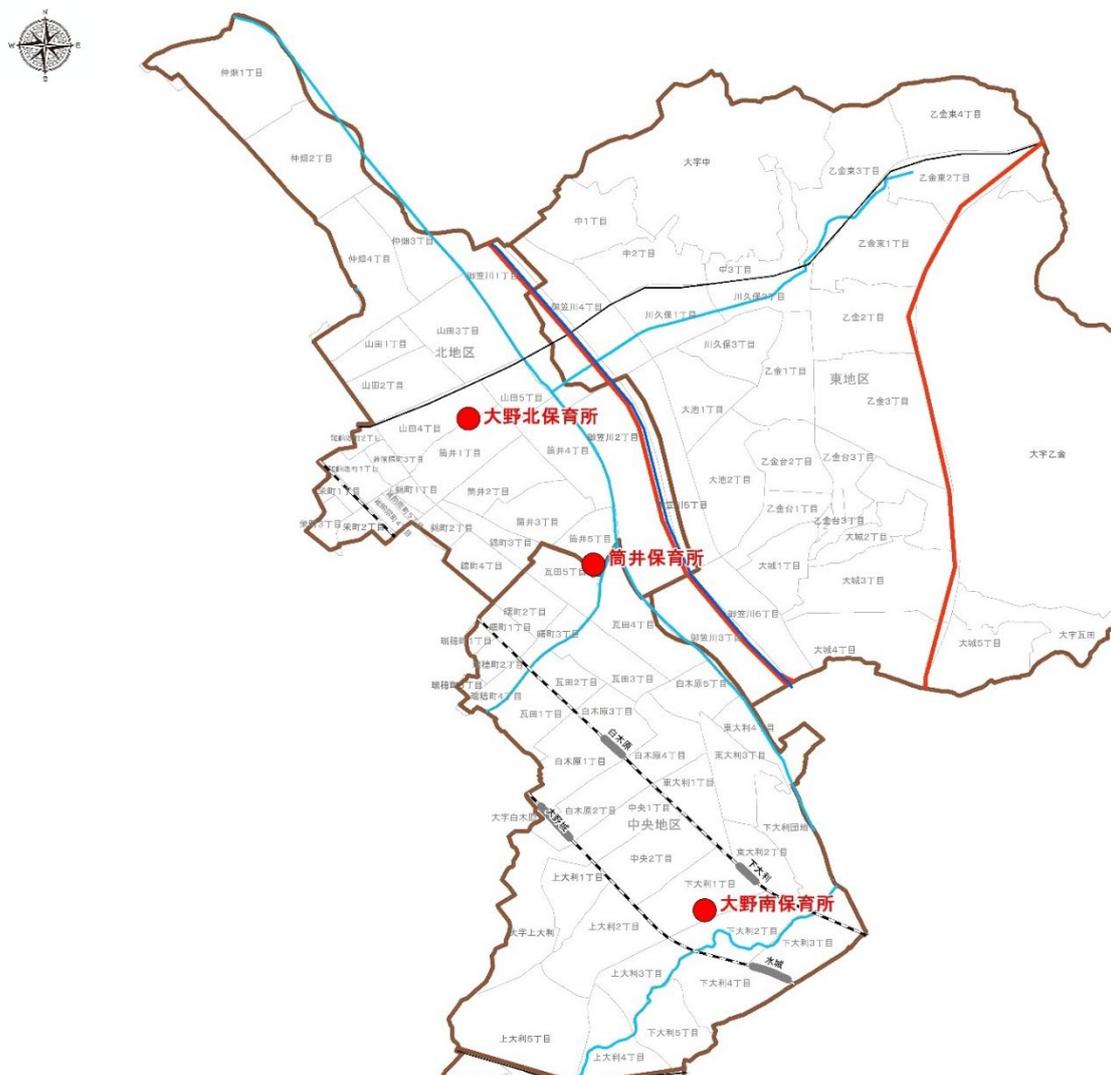


図 1-1 位置図

表 1-2 マネジメント計画における個別方針

方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>大野南保育所、筒井保育所はそれぞれの劣化状況に応じた改修を引き続き行い、施設の長寿命化を図る。</li> </ul>
----	---



大野北保育所



大野南保育所



筒井保育所

## 2 施設の状態

大野北保育所は 2019 年（令和元年）度に改築されており、良好な状況にあります。

大野南保育所はアルミ建具の一部に強雨時の浸水等の軽微な不具合はありますが、総合的に良好な状態です。

筒井保育所は 2021 年（令和 3 年）度に改修を行っており、施設全体に大きな不具合は見られません。

## 3 計画内容

劣化調査結果等に基づき、以下のとおり施設別に保全計画を策定しました。

番号	建 物	計画内容
1	大野北保育所	計画（後期）期間内での改修計画無し
2	大野南保育所	【計画内容】昇降機新設 【実施時期】2024 年（R6 年） 【概算費用】35,420（千円）
3	筒井保育所	計画（後期）期間内での改修計画無し

※実施時期は年度を示す

保育所施設全体の事業実績及び事業計画は下表のとおりです。

表 1-3 事業実績（保育所）（単位：千円）

事業年度 施設名	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
大野北保育所	当初計画	14,000			0					
	実績	479,821	45,768		2,543					
大野南保育所	当初計画			59,072	0	0				
	実績			0	64,371	35,420				
筒井保育所	当初計画				0					
	実績			166,569	31,930					
合計	当初計画	474,000	14,000	166,569	59,072	0	0			
	実績	479,821	45,768	103,242	0	35,420				

※各事業の実施年度及び予算額については、毎年実施する自主点検の結果や、社会情勢等により、変更する場合があります。

表 1-4 大野北保育所 個別施設計画

大野北保育所		部位	仕様	当初計画 (R1~R5) からの 調整の有無	実施時期									
					当初計画					見直し計画				
					2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度
構造					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	躯体		RC造		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主要 部の 仕上 げ	屋根・防水		シート防水		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外壁		吹付タイル		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内部		外壁：吹付タイル/床：複合フローリング/天井：化粧石膏ボード貼		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気 設備	電灯・電話設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受変電設備		-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自家発電設備		-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動力設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常用照明・火災報知設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械 設備	空気調和・換気・排煙設備		パッケージエアコン		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	給排水・衛生・給湯設備		水道直結直圧	令和1年度 屋上給湯設備設置工事/平成29年度 育児室幼児用大便器設置工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	エレベーター		-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	バリアフリー等、建替え他				391,736	11,570	0	0	0	0	0	0	0	0
				合計：A	391,736	11,570	0	0	0	0	0	0	0	0
税抜	委託料			B	39,174	1,157	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業費			C (A+B)	430,909	12,727	0	0	0	0	0	0	0	0
	当初計画			(C*1.1)	474,000	14,000	0	0	0	0	0	0	0	0
税込	調整計画			見直し計画	507,132	83,308	0	0	2,543	0	0	0	0	0
	実績値				479,821	45,768	0	0	0	0	0	0	0	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表 1-5 大野南保育所 個別施設計画

大野南保育所		単位：千円	仕様	当計画 (R1～R5) からの 調整の有無	実施時期															
					当初計画					見直し計画										
					2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度						
構造	躯体		RC造		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主要部の仕上げ	屋根・防水		フッ素樹脂鋼板 横一文字葺		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外壁		吹付タイル		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内部		壁：吹付タイル/床：塩ビシート貼/ 天井：岩綿吸音板	有	0	0	0	2,250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計				0	0	0	2,250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気設備	電灯・電話設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受変電設備		○	有	0	0	0	17,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自家発電設備		-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動力設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常用照明・火災報知設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備			有	0	0	0	6,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計				0	0	0	23,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械設備	空調調和・換気・排塵設備		バックーゼリアコン		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	給排水・衛生・給湯設備		圧力タンク方式	有	0	0	0	3,444	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	エレベーター		-	有	0	0	0	20,089	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計				0	0	0	23,533	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	バリアフリー等、建替え他			合計：A	0	0	0	48,783	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	税抜	委託料		B	0	0	0	4,878	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		事業費		C (A+B)	0	0	0	53,661	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	税込	当初計画		(C*1.1)	0	0	0	59,027	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		調整計画		見直し計画	0	0	0	0	64,371	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		実績値			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。





## 第2章 幼兒・兒童施設

---

## 1 対象施設

ファミリー交流センターは、親と子のいこいの場、子育て情報広場として利用されており、指定管理者が運営管理を行っています。施設規模は 170 m<sup>2</sup>で、築年数は 37 年を経過しており、老朽化への対応が今後の主な課題となります。

青少年の居場所は、中学生から 29 歳までの若者が目的は関係なく気軽に立ち寄り、自由な時間を過ごすことができる施設であり、大野城市が直営で運営しています。施設規模は 325 m<sup>2</sup>で、旧下筒井公民館を改修して整備しています。

表 2-1 幼児・児童施設一覧

番号	建 物	建築年度	築年	延床面積 (m <sup>2</sup> )	備考
4	ファミリー交流センター	1987年(S62年)	37	170	
5	青少年の居場所	1973年(S48年)	51	325	

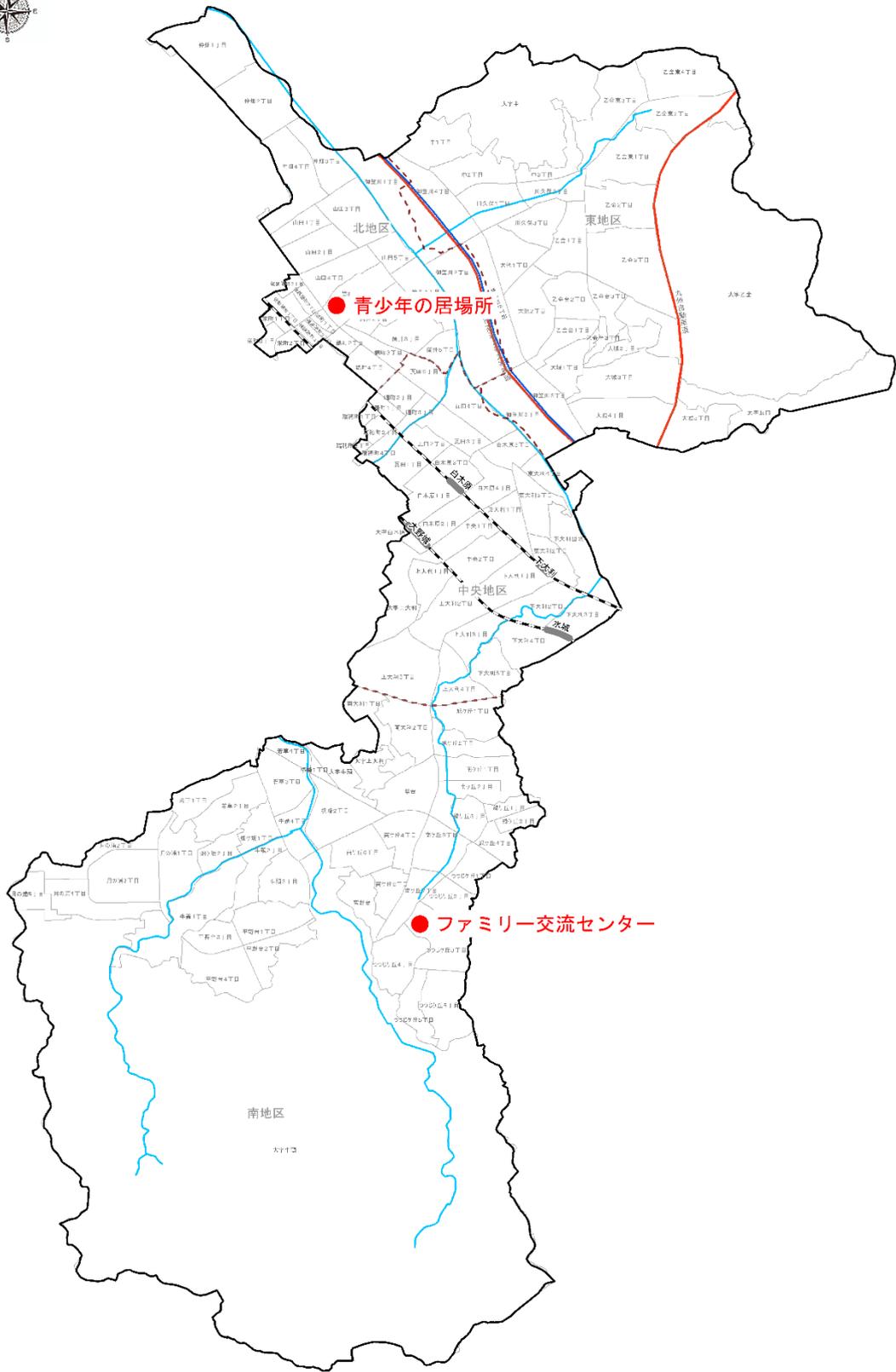


図 2-1 位置図

表 2-2 マネジメント計画における個別方針

方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設規模が比較的小さいことから、事後保全も視野に入れ、劣化状況に応じた改修を行い、施設の長寿命化を図りながら維持管理をしていく。</li> </ul>
----	--



ファミリー交流センター



青少年の居場所

## 2 施設の状態

ファミリー交流センターは、2005年（平成17年）度に屋根及び外壁の塗装工事を実施していますが、その後18年が経過して、屋根外壁とも部分的に破損等がみられます。現状では大きな劣化ではありませんが、塗装の耐用年数が15年程度であることを考慮すると、予防保全として、計画期間中の改修が必要です。また、テラス側に雨樋が無く、屋根改修時に設置の検討が必要と思われます。

青少年の居場所は、2020年（令和2年）度に用途変更のための改修整備を実施しており、施設全体に大きな不具合は見られません。

## 3 計画内容

劣化調査結果等に基づき、以下のとおり施設別に保全計画を策定しました。

番号	建 物	計画内容
4	ファミリー交流センター	【計画内容】建築改修、空調・換気・排煙設備 【実施時期】2024年（R6年） 【概算費用】18,042（千円）
5	青少年の居場所	計画期間内での改修計画無し

※実施時期は年度を示す

幼児・児童施設全体の事業実績及び事業計画は下表のとおりです。

表 2-3 事業実績（幼児・児童施設）（単位：千円）

事業年度 施設名	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
ファミリー 交流センター	当初計画				4,961	12,899				
	実績				0	18,042				
青少年の 居場所	当初計画			0						
	実績		75,530							
合計	当初計画		0		4,961	12,899				
	実績		75,530		0	18,042				

※各事業の実施年度及び予算額については、毎年実施する自主点検の結果や、社会情勢等により、変更する場合があります。

表2-4 ファミリー交流センター 個別施設計画

中長期計画試算		実施時期									
		当初計画					見直し計画				
		2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度
ファミリー交流センター	単位：千円	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
部位	仕様	当年初計画 (R1~R5) からの調整の有無									
躯体	木造	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主要部の仕上げ	化粧スレート板 丸太組現し 壁：丸太組現し/床：フローリング 貼・畳シート等/天井：化粧石膏ボード	0	0	0	0	4,100	1,369	0	0	0	0
小計		0	0	0	0	4,100	2,552	0	0	0	0
電灯・電話設備		0	0	0	0	0	4,041	0	0	0	0
受変電設備	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自家発電設備	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動力設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非常用照明・火災報知設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		0	0	0	0	0	4,041	0	0	0	0
空調・換気・排煙設備	パッケージエアコン	0	0	0	0	0	1,200	0	0	0	0
機械設備	水道直結直圧	0	0	0	0	0	690	0	0	0	0
エレベーター	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		0	0	0	0	0	1,890	0	0	0	0
その他	バリアフリー等、建替え他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税抜		合計：A									
委託料	B	0	0	0	0	4,100	12,617	0	0	0	0
事業費	C (A+B)	0	0	0	0	410	3,785	0	0	0	0
当初計画	C (A+B)	0	0	0	0	4,510	16,402	0	0	0	0
調整計画	(C*1.1)	0	0	0	0	4,961	12,899	0	0	0	0
見直し計画	見直し計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実績値	実績値	0	0	0	0	0	18,042	0	0	0	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。





### 第3章 放課後児童施設

---

## 1 対象施設

留守家庭児童保育所は、小学校に在籍している児童で、保護者が労働などにより昼間家庭にいない児童を預かる施設であり、市内には各小学校区に設置されています。

ほとんどの施設が学校敷地内又は学校近隣にあり、一部施設は小学校校舎に併設されています。留守家庭児童保育所は委託契約により、運営管理を行っています。

施設規模はおよそ 100 m<sup>2</sup>から 200 m<sup>2</sup>程度で、築年数は各施設によって違いはありますが、平均すると約 38 年と、施設によっては老朽化への対応が今後の主な課題となります。

表 3-1 放課後児童施設一覧

番号	建 物	建築年度	築年	延床面積 (m <sup>2</sup> )	備考
6	大野小学校区留守家庭児童保育所	1986年(S61年)	38	184	
7	大野南小学校区留守家庭児童保育所	1982年(S57年)	42	206	
8	大野東小学校区留守家庭児童保育所	1976年(S51年)	48	133	
9	大和小学校区留守家庭児童保育所	2001年(H13年)	23	214	
10	御笠の森小学校区留守家庭児童保育所	1980年(S55年)	44	75	
11	大城小学校区留守家庭児童保育所	1984年(S59年)	40	118	
12	平野小学校区留守家庭児童保育所	1987年(S62年)	37	121	
13	月の浦小学校区留守家庭児童保育所	1990年(H2年)	34	201	

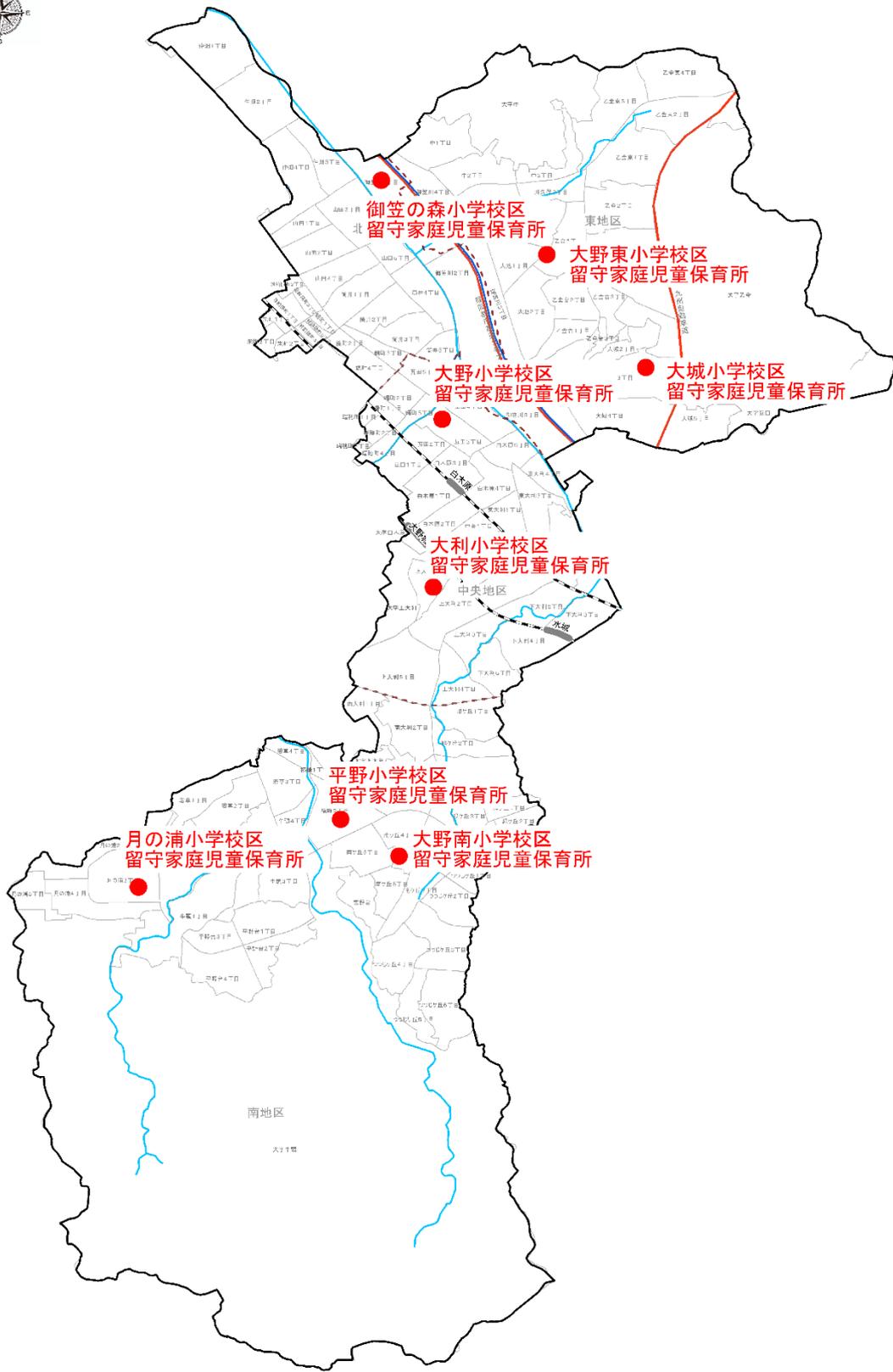


図 3-1 位置図

表 3-2 マネジメント計画における個別方針

方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 施設規模が比較的小さいことから、事後保全も視野に入れ、劣化状況に応じた改修を行い、施設の長寿命化を図りながら維持管理をしていく。</li> <li>• 留守家庭児童保育所の改修は、施設の状況を見ながら、学校の教室を仮施設として活用するなど工夫し、運営に支障がないように実施する。</li> <li>• 小学校に併設していない 8 施設の留守家庭児童保育所の更新については、小学校の更新に合わせて複合化しての整備を基本とする。</li> <li>• 施設容量が不足している留守家庭児童保育所は、学校等の周辺施設との相互活用を図りながら運用し、ニーズに合った施設規模の検討を行う。</li> </ul>
----	--



平野小学校区留守家庭児童保育所



大野東小学校区留守家庭児童保育所

## 2 施設の状態

留守家庭児童保育所は、築年数は各施設によって異なりますが、平均すると約 38 年程度となります。施設規模は小規模でおよそ 100 m<sup>2</sup>から 200 m<sup>2</sup>程度ですが、適切な時期に改修等が行われており、内外装とも大きな問題は無く、小学校の更新に合わせて施設複合化等も検討する余地があります。

### 3 計画内容

劣化調査結果等に基づき、以下のとおり施設別に保全計画を策定しました。

番号	建 物	計画内容
6	大野小学校区留守家庭児童保育所	【計画内容】空調換気・排煙設備 【実施時期】2024年（R6年） 【概算費用】5,307（千円）
		【計画内容】建築改修・照明 【実施時期】2026年（R8年） 【概算費用】13,193（千円）
7	大野南小学校区留守家庭児童保育所	【計画内容】建築改修・照明 【実施時期】2028年（R10年） 【概算費用】15,125（千円）
8	大野東小学校区留守家庭児童保育所	【計画内容】屋根・防水、外壁、内壁、 天井、床、電灯・電話設備 【実施時期】2027年（R9年） 【概算費用】9,304（千円）
9	大和小学校区留守家庭児童保育所	【計画内容】内装、電灯・電話設備、 空調・換気・排煙設備 【実施時期】2027年（R9年） 【概算費用】14,166（千円）
10	御笠の森小学校区留守家庭児童保育所	【計画内容】建築改修、電灯・電話設備 空調 【実施時期】2026年（R8年） 【概算費用】7,271（千円）
11	大城小学校区留守家庭児童保育所	【計画内容】建築改修、電灯・電話設備 【実施時期】2025年（R7年） 【概算費用】4,959（千円）
12	平野小学校区留守家庭児童保育所	計画期間内での改修計画無し
13	月の浦小学校区留守家庭児童保育所	計画期間内での改修計画無し

※実施時期は年度を示す

放課後児童施設全体の事業実績及び事業計画は下表のとおりです。

表 3-3 事業実績（放課後児童施設）（単位：千円）

事業年度 施設分類	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
大野小学校区 留守家庭児童保育所						14,341 当初計画 見直計画		0 13,193		
大野南小学校区 留守家庭児童保育所						22,539 当初計画 見直計画				0 15,125
大野東小学校区 留守家庭児童保育所			15,100 1,276						0 9,304	
大利小学校区 留守家庭児童保育所									22,846 14,166	
御笠の森小学校区 留守家庭児童保育所				6,338 528				0 7,271		
大城小学校区 留守家庭児童保育所			14,191 1,826	0 2,421			0 4,959			
平野小学校区 留守家庭児童保育所										
月の浦小学校区 留守家庭児童保育所										
合計			29,291 3,102	6,338 2,949		36,880 5,307	0 4,959	0 20,464	22,846 23,470	0 15,125

※各事業の実施年度及び予算額については、毎年実施する自主点検の結果や、社会情勢等により、変更する場合があります。

表3-4 大野小学校区留守家庭児童保育所 個別施設計画

中長期計画試算			実施時期										
			当初計画					見直し計画					
			2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度	
大野小学校区 留守家庭児童保育所	単位：千円		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
部位	仕様	仕様	調整の有無										
躯体		S造	からの調整の有無										
小計													
主要部の仕上げ		ガルバリウム鋼板											
		ガルバリウム鋼板											
		壁：ガルバリウム鋼板/床：フローリング貼/天井：化粧石膏ボード											
小計													
電灯・電話設備													
受変電設備		-											
自家発電設備		-											
動力設備													
非常用照明・火災報知設備													
その他設備													
小計													
空調調和・換気・排煙設備		ハルケージェアコン											
給排水・衛生・給湯設備		高池水槽方式											
エレベーター		-											
その他設備													
小計													
その他		バリアフリー等、建替え他											
			合計：A										
税抜	委託料	B											
	事業費	C (A+B)											
	当初計画	(C*1.1)											
税込	調整計画	見直し計画											
	実績値	実績値											

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表3-5 大野南小学校区留守家庭児童保育所 個別施設計画

大野南小学校区 留守家庭児童保育所		仕様	単位：千円 改修履歴	実施時期																
				当初計画					見直し計画											
				2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度							
構造	躯体	S造		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主要部の仕上げ	屋根・防水	銅板		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外壁	吹付タイル		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内部	壁：吹付タイル/床：榻榻シート貼/ 天井：化粧石膏ボード		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気設備	電灯・電話設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受変電設備	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自家発電設備	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動力設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常用照明・火災報知設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械設備	空気調和・換気・排塵設備	パクー-ジェアコン		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	給排水・衛生・給湯設備	水道直結増圧		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	エレベーター	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	バリアフリー等、建替え他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計：A			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税抜	委託料			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業費			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当初計画			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税込	調整計画			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	見直し計画			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実績値			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。



表3-7 大利小学校区留守家庭児童保育所 個別施設計画

大利小学校区 留守家庭児童保育所		仕様	当初計画 (R1~R5) からの 調整の有無	実施時期																			
				当初計画					見直し計画														
				2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度										
構造	躯体	S造		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
主要 部の 仕上 げ	屋根・防水	折板		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外壁	ガラスウール		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	内部	壁：グラスウール/床：フナフローリング 貼/天井：化粧石膏ボード		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,097	0	
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,097	
電気 設備	電灯・電話設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,861
	受変電設備	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自家発電設備	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動力設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常用照明・火災報知設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,861
機械 設備	空調調和・換気・排煙設備	パッケージエアコン		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,948
	給排水・衛生・給湯設備	水道直結直圧		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	エレベーター	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,948
その他	バリアフリー等、建替え他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計：A			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,906
税抜	委託料		B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,972
	事業費		C (A+B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,878
	当初計画		(C*1.1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,846
	調整計画		見直し計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,166
税込		実績値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表3-8 御笠の森小学校区留守家庭児童保育所 個別施設計画

中長期計画試算	御笠の森小学校区 留守家庭児童保育所	部位	仕様	単位：千円 改修履歴	当初計画 (R1～R5) か5の 調整の有無	実施時期													
						当初計画					見直し計画								
						2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度				
構造	躯体	S造				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主要部の 仕上げ	屋根・防水	カラー折板葺貼			有	0	0	0	449	0	0	0	779	0	0	0	0	0	0
	外壁	サイディング貼			有	0	0	0	857	0	0	0	1,292	0	0	0	0	0	0
	内部	壁：サイディング貼/床：フローリング 貼/天井：化粧石膏ボード貼			一部有	0	0	0	3,061	0	0	0	849	0	0	0	0	0	0
	小計					0	0	0	4,367	0	0	0	2,921	0	0	0	0	0	0
電気設備	電灯・電話設備				有	0	0	0	871	0	0	0	927	0	0	0	0	0	0
	受変電設備	-				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自家発電設備	-				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動力設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常用照明・火災報知設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計					0	0	0	871	0	0	0	927	0	0	0	0	0	0
機械設備	空気調和・換気・排煙設備	パケージエアコン			有	0	0	0	0	0	0	0	1,237	0	0	0	0	0	0
	給排水・衛生・給湯設備	水道直結直圧				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	エレベーター	-				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計					0	0	0	0	0	0	0	1,237	0	0	0	0	0	0
その他	バリアフリー等、建替え他					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計：A						0	0	0	5,238	0	0	0	5,084	0	0	0	0	0	0
税抜	委託料	B				0	0	0	524	0	0	0	1,525	0	0	0	0	0	0
	事業費	C (A+B)				0	0	0	5,762	0	0	0	6,610	0	0	0	0	0	0
	当初計画	(C*1.1)				0	0	0	6,338	0	0	0	7,271	0	0	0	0	0	0
税込	調整計画	見直し計画				0	0	0	2,000	0	0	0	7,271	0	0	0	0	0	0
	実績値					0	0	0	528	0	0	0	528	0	0	0	0	0	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表3-9 大城小学校区留守家庭児童保育所 個別施設計画

中長期計画試算		実施時期												
		当初計画					見直し計画							
		2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度			
大城小学校区 留守家庭児童保育所	単位：千円	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
部位	仕様	当初計画 (R1~R5) からの 調整の有無												
躯体	改修履歴	調整の有無												
構造	S造	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主要 部の 仕上 げ	屋根・防水 ケイカル板	0	0	776	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ケイカル板	0	0	1,481	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	壁：ケイカル板/床：フローリング/天 井：化粧石膏ボード	0	0	5,288	0	0	0	1,467	0	0	0	0	0	0
小計		0	0	7,545	0	0	0	1,467	0	0	0	0	0	0
電気 設備	電灯・電話設備	0	0	1,504	0	0	0	2,001	0	0	0	0	0	0
	受変電設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自家発電設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動力設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常用照明・火災報知設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		0	0	1,504	0	0	0	2,001	0	0	0	0	0	0
機械 設備	空気調和・換気・排煙設備	0	0	2,679	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	給排水・衛生・給湯設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	エレベーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		0	0	2,679	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	バリアフリー等、建替え他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		合計：A												
税抜	委託料	0	0	1,173	0	0	0	1,040	0	0	0	0	0	0
	事業費	0	0	12,901	0	0	0	4,508	0	0	0	0	0	0
	当初計画 調整計画	0	0	14,191	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税込	見直し計画	0	0	1,826	2,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実績値	0	0	1,826	2,421	0	0	4,959	0	0	0	0	0	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。





## 【個別施設計画】

### II. 保健・福祉施設

〈事業費等について〉

令和6年3月に事業費の見直しを実施。

2019年（令和元年）度～2022年（令和4年）度については実績値も記載しております。

※ただし、2023年（令和5年）度の実績欄については、予算額を記載しております。

個別施設計画にて算出した概算事業費及び事業の実施時期は下記の理由等により変更される場合があります。

- ・ 国や県の補助金等制度の変化
- ・ 物価変動等による経済情勢の変化
- ・ その他事業等による財政状況の変化
- ・ 災害等による予期せぬ状況の変化
- ・ 予防保全の観点による劣化状況の変化 ほか



## 第1章 保健施設

---

## 1 対象施設

すこやか交流プラザは、成人・高齢者の健康づくり、児童の健全育成及び子育て支援を推進する拠点として、「保健センター」「子ども情報センター」「子ども療育支援センター」などの複合機能を備えた施設として設置されています。築年数は28年であり、これから老朽化への対応が主な課題となります。

子ども療育支援センター等、施設を運用しながらの改修となるため、利用者に配慮した工事方法で実施する必要があります。

表 1-1 保健施設一覧

番号	建 物	建築年度	築年	延床面積 (㎡)	備考
14	すこやか交流プラザ	1996年(H8年)	28	4,837	

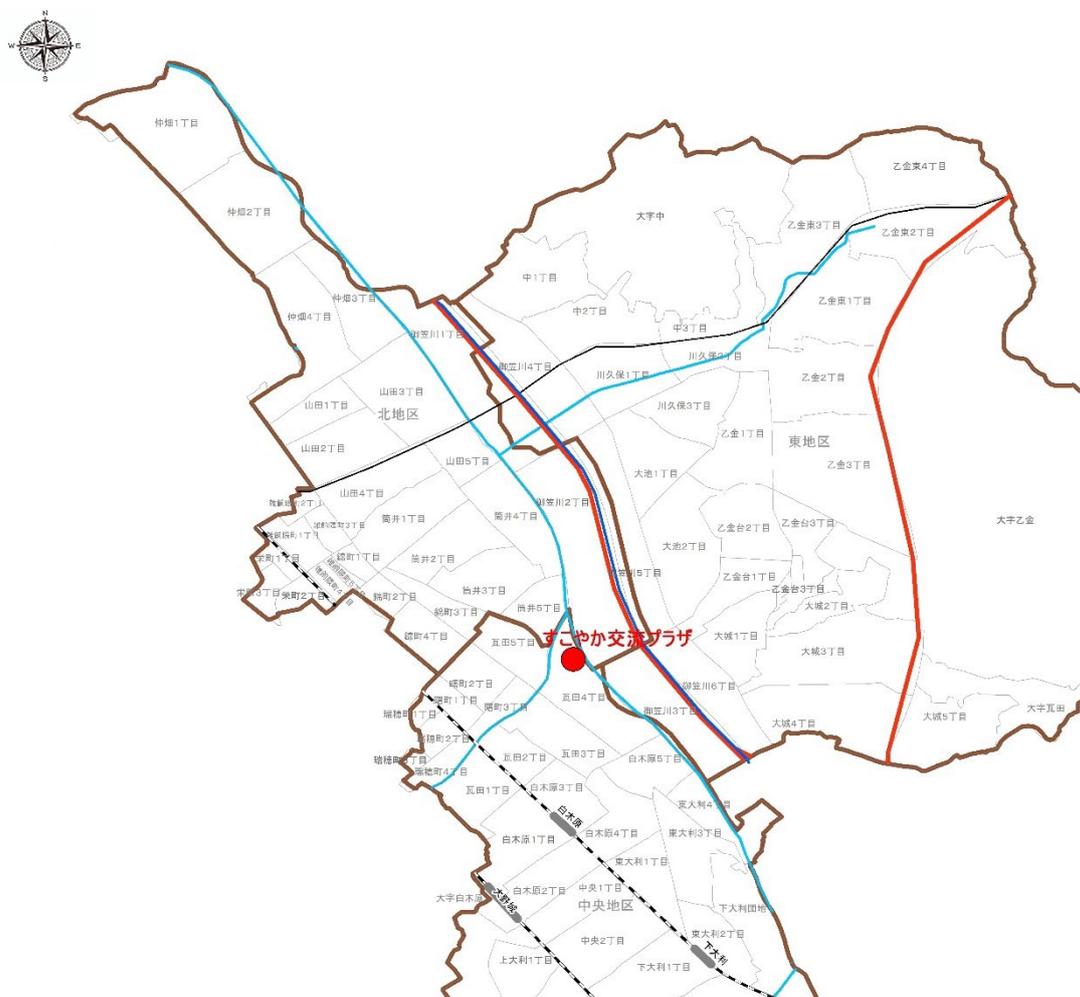


図 1-1 位置図

表 1-2 マネジメント計画における個別方針

方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の運用状況を考慮し、周辺施設との相互利活用計画と調整を図りながら、劣化状況に応じた改修を引き続き行い施設の長寿命化を図る。</li> </ul>
----	---



すこやか交流プラザ

## 2 施設の状態

本体の築年数は28年で、様々な部位において、改修の必要な時期となっています。内部の天井、壁、床に漏水跡が生じている箇所がありますが、2022年（令和4年）度に一部屋上の防水改修を行っています。今後、状況を観察しながら必要に応じて安全対策としても改修を検討します。また、利用者へのサービス向上も考慮した改修が必要です。

療育棟の築年数は17年で、劣化調査でもさほど大きな問題も無く、計画期間後半において改修を検討します。

### 3 計画内容

劣化調査結果等に基づき、以下のとおり施設別に保全計画を策定しました。

本施設は「大野城市バリアフリー基本構想」対象施設となっているため、バリアフリー対策として点字ブロックの整備等を実施しています。

番号	建 物	計画内容
14	すこやか交流プラザ（本体）	【計画内容】 自家発電設備更新、全熱交換器更新 【実施時期】 2026年（R8年） 【概算費用】 89,236（千円）
	すこやか交流プラザ（療育施設増築棟）	計画期間内での改修計画無し

※実施時期は年度を示す

保健施設全体の事業実績及び事業計画は下表のとおりです。

表 1-3 事業実績（保健施設）（単位：千円）

事業年度 施設名	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
すこやか交流プラザ (本体)	当初計画		148,002		0			0		40,497
	実績		23,223		108,454			89,236		0
すこやか交流プラザ (療育施設増築棟)	当初計画									143,218
	実績									0
合計	当初計画		148,002		0			0		183,715
	実績		23,223		108,454			89,236		0

※各事業の実施年度及び予算額については、毎年実施する自主点検の結果や、社会情勢等により、変更する場合があります。

表 1-4 すこやか交流プラザ（本体） 個別施設計画

すこやか交流プラザ		仕様	単位：千円 改修履歴	当初計画 (R1～R5) からの 調整の有無	実施時期															
					当初計画					見直し計画										
					2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度						
躯体	RC造				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主要部の仕上げ	屋根・防水 シート防水				0	0	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外壁		平成28年度 外壁改修工事			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内部		平成29年度 内部階段改修工事			0	0	808	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		壁：タイル貼/床：ビニルシート貼/ 天井：岩綿吸音板 EP塗			0	0	1,808	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電灯・電話設備				一部有	0	0	22,313	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受変電設備	○ (共通)			有	0	0	22,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自家発電設備	○			有	0	0	14,900	0	0	0	0	0	0	19,000	0	0	0	0	0	0
動力設備				有	0	0	35,561	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非常用照明・火災報知設備				有	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他設備					0	0	16,734	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計					0	0	111,508	0	0	0	0	0	0	19,000	0	0	0	0	0	0
空調調和・換気・排煙設備	エアハンドリングユニット・冷凍機				0	0	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給排水・衛生・給湯設備	高地水槽方式				0	0	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44,432	0	0	0
エレベーター	-	平成28年度 ボイラ-機械室温水ヒーター 等撤去工事			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計					0	0	4,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53,432	0	0	0
その他	パリアフリー等、建替え他				0	0	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計：A					0	0	122,316	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72,432	0	0	0
税抜	委託料			B	0	0	12,232	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,692	0	0	0
	事業費			C (A+B)	0	0	134,548	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81,124	0	0	0
税込	当初計画			(C*1.1)	0	0	148,002	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40,497
	調整計画			見直し計画	0	0	24,628	0	108,454	0	0	0	0	0	0	0	89,236	0	0	0
	実績値				0	0	23,223	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。





## 第2章 高齢者福祉施設

---

## 1 対象施設

老人憩の家、牛頸ダム記念館は、高齢者のいこいの場や交流の場として、またシニアクラブの活動拠点として利用されています。老人憩の家は市内 27 区にあり、そのうち 15 施設が公民館に併設され、12 施設が単独施設として設置されています。

高齢者生きがい創造センターは、高齢者の社会参加や生きがいづくりのために、高齢者の就業を目的にした技術指導や就労相談、また、学習機会を提供する施設です。

いこいの里は入浴施設や集会場、娯楽施設を併設した施設であり、高齢者を中心に、誰でも利用することができる施設です。

牛頸ダム記念館は委託契約により、その他の各施設は指定管理者によって施設の管理運営を行っています。

老人憩の家の 7 割は築年数 35 年以上、その他の施設も築年数は約 20 年経過しており、老朽化への計画的な対応が主な課題となります。

表 2-1 高齢者福祉施設一覧

番号	建 物	建築年度	築年	延床面積 (㎡)	備考
15	牛頸老人憩の家	1978 年 (S53 年)	46	61	
16	南ヶ丘 1 区老人憩の家	1985 年 (S60 年)	39	52	
17	南ヶ丘 2 区老人憩の家	1997 年 (H9 年)	27	64	
18	下大利老人憩の家	1984 年 (S59 年)	40	52	
19	瓦田老人憩の家	1985 年 (S60 年)	39	52	
20	中老人憩の家	1984 年 (S59 年)	40	52	
21	上筒井老人憩の家	1986 年 (S61 年)	38	52	
22	下筒井老人憩の家	1984 年 (S59 年)	40	52	
23	山田老人憩の家 (敷地内別棟)	1986 年 (S61 年)	38	52	
24	仲島老人憩の家	1986 年 (S61 年)	38	52	
25	下大利団地老人憩の家	2010 年 (H22 年)	14	57	
26	つつじヶ丘老人憩の家	2003 年 (H15 年)	21	59	
27	高齢者生きがい創造センター	1998 年 (H10 年)	26	707	
28	いこいの里	1995 年 (H7 年)	29	658	
29	牛頸ダム記念館	1984 年 (S59 年)	40	141	

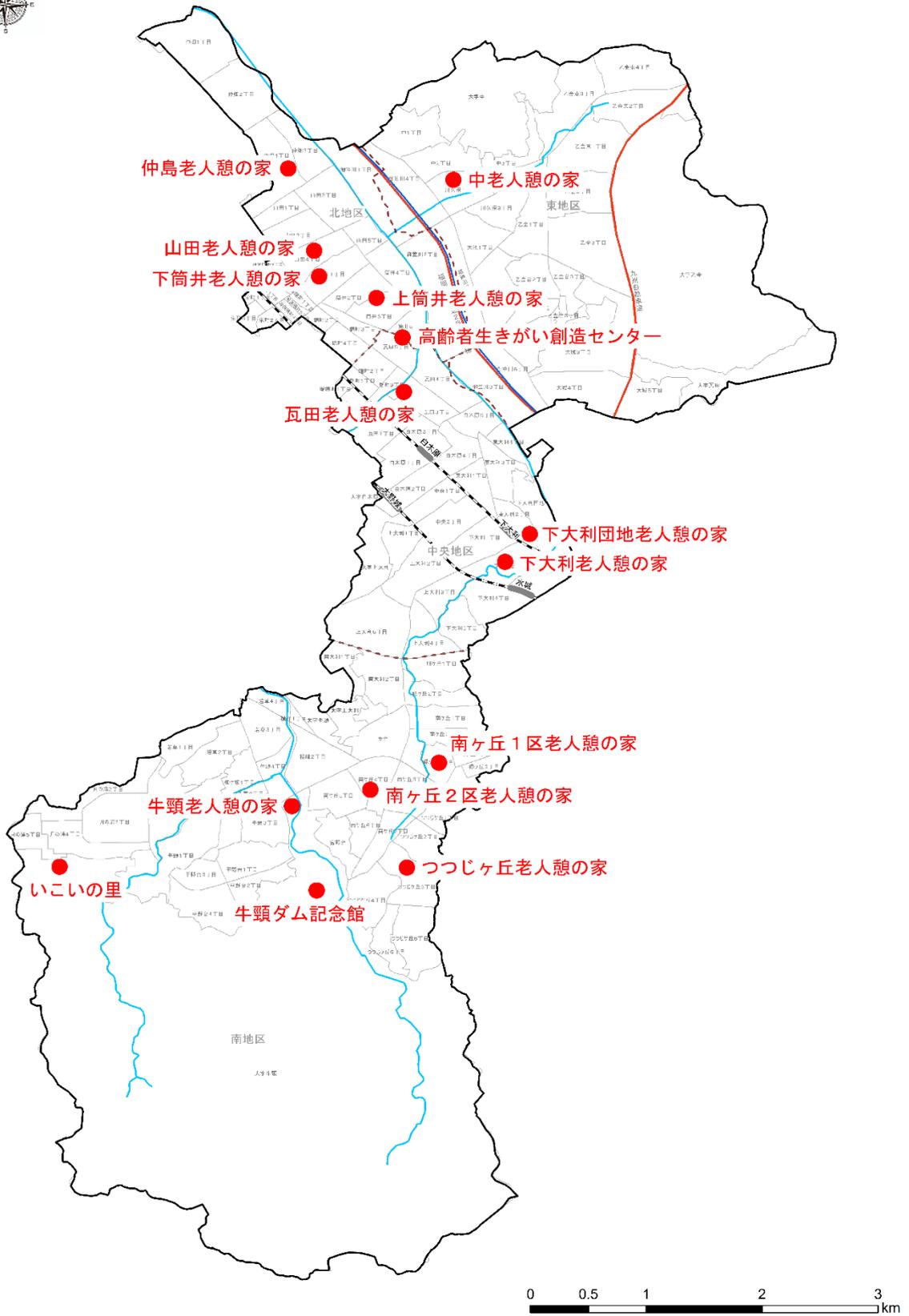


図 2-1 位置図

表 2-2 マネジメント計画における個別方針

方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 老人憩の家は施設規模が約 50 m<sup>2</sup>程度と小規模であることから、事後保全も視野に入れ、劣化状況に応じた改修を行い、施設の長寿命化を図りながら維持管理をしていく。</li> <li>• 老人憩の家の更新は、公民館など他施設の更新時期に合わせて行う複合化を基本とする。</li> <li>• その他の施設に関しても、劣化状況に応じた改修を行い、施設の長寿命化を図る。</li> <li>• 今後、高齢人口が増加することが見込まれるため、状況を踏まえながらサービスの多機能化、運営の効率化、更新時には施設規模の適正化を検討する。</li> </ul>
----	--



下大利老人憩の家



上筒井老人憩の家



いこいの里



高齢者生きがい創造センター

## 2 施設の状態

---

老人憩の家は小規模な木造で、内部のリフォーム工事を行っておりますが、瓦屋根の防水機能が局所的に劣化しており、修繕等の対応が必要となっております。また、南ヶ丘 2 区老人憩の家は化粧スレートの屋根全体が劣化しており、これについては葺替えの改修が必要となります。その他、空調機の機能低下が散見されることから、計画期間内での更新を計画します。

高齢者生きがい創造センターでは、屋上防水のシート、シーリングが劣化しており、階下にも漏水跡がみられます。外壁では仕上材の剥がれやシーリングの劣化がみられます。錆等が原因により一部建具が開閉不良となっております。

高齢者生きがい創造センターにおける、屋上防水、外壁の劣化に対しては計画期間内の改修が必要です。

## 3 計画内容

---

劣化調査結果等に基づき、以下のとおり施設別に保全計画を策定しました。

高齢者生きがい創造センターは「大野城市バリアフリー基本構想」対象施設となっているため、バリアフリー対策として点字ブロック・自動ドア設置等も計画するものとしてします。

番号	建 物	計画内容
15	牛頸老人憩の家	計画期間内での改修計画無し
16	南ヶ丘 1 区老人憩の家	【計画内容】屋根防水（塗膜処理）・ 外壁塗装・LED 化 【実施時期】2027 年（R9 年） 【概算費用】5,856（千円）
17	南ヶ丘 2 区老人憩の家	【計画内容】屋根防水（化粧スレート 葺替）・外壁塗装・LED 化・フローリング貼 【実施時期】2025 年（R7 年） 【概算費用】8,026（千円）
18	下大利老人憩の家	計画期間内での改修計画無し
19	瓦田老人憩の家	【計画内容】屋根防水（塗膜処理）・ 外壁塗装・LED 化 【実施時期】2025 年（R7 年） 【概算費用】5,856（千円）
20	中老人憩の家	【計画内容】屋根防水（塗膜処理）・ 外壁塗装・LED 化・ フローリング貼 【実施時期】2026 年（R8 年） 【概算費用】6,017（千円）
21	上筒井老人憩の家	【計画内容】屋根防水（塗膜処理）・ 外壁塗装・LED 化 【実施時期】2028 年（R10 年） 【概算費用】5,856（千円）
22	下筒井老人憩の家	計画期間内での改修計画無し
23	山田老人憩の家（敷地内別棟）	【計画内容】屋根防水（塗膜処理）・ 外壁塗装・LED 化 【実施時期】2026 年（R8 年） 【概算費用】5,856（千円）
24	仲島老人憩の家	計画期間内での改修計画無し
25	下大利団地老人憩の家	計画期間内での改修計画無し
26	つつじヶ丘老人憩の家	【計画内容】屋根防水（塗膜処理）・ 外壁塗装・LED 化 【実施時期】2027 年（R9 年） 【概算費用】5,856（千円）

番号	建 物	計 画 内 容
27	高齢者生きがい創造センター	【計画内容】 屋根・防水・外壁・シャッター 【実施時期】 2025年（R7年） 【概算費用】 19,249（千円）
		【計画内容】 電灯・電話設備、受変電設備内部、空調・換気、給排水・衛生・給湯設備、EV 【実施時期】 2028年（R10年） 【概算費用】 117,513（千円）
28	いこいの里	【計画内容】 建築改修、電力 【実施時期】 2026年（R8年） 【概算費用】 60,681（千円）
		【計画内容】 受変電設備 【実施時期】 2028年（R10年） 【概算費用】 20,836（千円）
29	牛頸ダム記念館	【計画内容】 屋根防水（塗膜処理）・外壁塗装 【実施時期】 2025年（R7年） 【概算費用】 10,550（千円）

※実施時期は年度を示す

高齢者福祉施設全体の事業実績及び事業計画は下表のとおりです。

表 2-3 事業実績（高齢者福祉施設）（単位：千円）

事業年度 施設名	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
牛頭老人憩の家	当初計画							3,826		
	実績							0		
南ヶ丘1区 老人憩の家	当初計画								3,649	
	実績								5,856	
南ヶ丘2区 老人憩の家	当初計画						0	5,243		
	実績						8,026	0		
下大利老人憩の家	当初計画						3,649			
	実績						0			
瓦田老人憩の家	当初計画						0	3,649		
	実績						5,856	0		
中老人憩の家	当初計画							0	3,764	
	実績							6,017	0	
上筒井老人憩の家	当初計画						3,649			0
	実績						0			5,856
下筒井老人憩の家	当初計画								3,649	
	実績								0	
山田老人憩の家	当初計画						3,649	0		
	実績						0	5,856		
仲島老人憩の家	当初計画								3,833	
	実績								0	
下大利団地 老人憩の家	当初計画									
	実績									
つつじヶ丘 老人憩の家	当初計画								0	
	実績								5,856	
高齢者生きがい 創造センター	当初計画						31,570	74,079		23,956
	実績						19,249	0		117,513
いこいの里	当初計画				60,809			43,169		1,815
	実績				59,363			60,681		20,836
牛頭ダム記念館	当初計画						4,633			
	実績						10,550			
年度計	当初計画				60,809		47,150	129,966	14,895	25,771
	実績				59,363		43,681	72,554	11,712	144,205

※各事業の実施年度及び予算額については、毎年実施する自主点検の結果や、社会情勢等により、変更する場合があります。

表2-4 南ヶ丘1区老人憩の家 個別施設計画

南ヶ丘1区老人憩の家		仕様	単位：千円 改修履歴	当初計画 (R1~R5) からの 調整の有無	実施時期																
					当初計画					見直し計画											
					2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度							
躯体	木造				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
主要部の仕上げ	屋根・防水 外壁 内部	シット洗浄+トップコート塗布 吹付け仕上げ(厚付け仕上塗材) 壁：窯業サイディング/床：カーペット /天井：化粧石膏ボード			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気設備	電灯・電話設備 受変電設備 自家発電設備 動力設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常用照明・火災報知設備 その他設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
機械設備	空調調和・換気・排煙設備 給排水・衛生・給湯設備 エレベーター その他設備	パッカー・シエロン 水道直結直圧			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	バリアフリー等、建替え他				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計：A					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
税抜					委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
					事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
					当初計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
					調整計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
					見直し計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
					実績値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表 2-5 南ヶ丘2区老人憩の家 個別施設計画

南ヶ丘2区老人憩の家		仕様	当初計画 (R1~R5) からの 調整の有無	実施時期																
				当初計画					見直し計画											
				2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度							
構造	躯体	木造		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
主要 部の 仕上 げ	屋根・防水	アスファルトシングル葺き 塗装		0	0	0	0	0	0	0	1,091	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外壁	吹付け仕上げ (厚付け上塗材)		0	0	0	0	0	0	0	1,802	0	0	0	0	0	0	0	0	
	内部	壁：窯業サイディング/床：フローリング/天井：木板貼		0	0	0	0	0	0	0	520	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計			0	0	0	0	0	0	0	3,413	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気 設備	電灯・電話設備			0	0	0	0	0	0	0	0	677	0	0	0	0	0	0	0	
	受変電設備	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自家発電設備	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	動力設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	非常用照明・火災報知設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	677	0	0	0	0	0	0	0
機械 設備	空調調和・換気・排煙設備	パッケージエアコン		0	0	0	0	0	0	0	0	1,523	0	0	0	0	0	0	0	
	給排水・衛生・給湯設備	水道直結直圧		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	エレベーター	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	1,523	0	0	0	0	0	0	0	
その他	バリアフリー等、建替え他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計：A				0	0	0	0	0	0	0	0	5,612	0	0	0	0	0	0	0	0
税抜	委託料	B		0	0	0	0	0	0	0	0	1,684	0	0	0	0	0	0	0	
	事業費	C (A+B)		0	0	0	0	0	0	0	0	7,296	0	0	0	0	0	0	0	
税込	当初計画	(C*1.1)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,026	0	0	0	5,243	0	0	
	調整計画	見直し計画		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
実績値				0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,026	0	0	0	0	0	0	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表2-6 瓦田老人憩の家 個別施設計画

瓦田老人憩の家		仕様	実施時期																		
			当初計画					見直し計画													
			2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度									
構造	躯体	木造	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
主要部の仕上げ	屋根・防水	シート洗浄+トップコート塗布	0	0	0	0	0	0	0	0	408	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外壁	吹付け仕上げ(厚付け仕上塗材)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,297	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	内部	壁:業業サイディング/床:フローリング/天井:化粧石膏ボード	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計		0	0	0	0	0	0	0	0	1,705	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気設備	電灯・電話設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	受変電設備	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自家発電設備	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	動力設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	非常用照明・火災報知設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	735	0	0	0	0	0	0	0	0
機械設備	空調調和・換気・排煙設備	パケージエアコン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,655	0	0	0	0	0	0	0	
	給排水・衛生・給湯設備	水道直結直圧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	エレベーター	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,655	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	バリアフリー等、建替え他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,095	0	0	0	0	0
	合計:A		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	735	0	1,655	0	0	0	0	0
税抜	委託料	B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,229	0	0	0	0	0	0
	事業費	C (A+B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,324	0	0	0	0	0	0
	当初計画	C*(1.1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,649	0	0	0
	調整計画	見直し計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税込	実績値		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,856	0	0	0	0	0	0	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表2-7 中老人憩の家 個別施設計画

中老人憩の家		部位	仕様	当初計画 (R1~R5) からの 調整の有無	実施時期														
					当初計画					見直計画									
					2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度					
躯体	木造				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主要部の仕上げ	屋根・防水 外壁 内部	シエット洗浄+トップコート塗布 吹付け仕上げ (厚付け仕上塗材) 壁：業業サイディング/床：カーペット /天井：化粧石膏ボード			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気設備	電灯・電話設備 受変電設備 自家発電設備 動力設備 非常用照明・火災報知設備 その他設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械設備	空調調和・換気・排煙設備 給排水・衛生・給湯設備 エレベーター その他設備	パッケージエアコン 水道直結直圧			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	バリアフリー等、建替え他				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計：A					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税抜	委託料				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業費				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税込	当初計画				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	調整計画				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実績値					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表 2-8 上筒井老人憩の家 個別施設計画

上筒井老人憩の家		部位	仕様	当初計画 (R1~R5) からの 調整の有無	実施時期														
					当初計画					見直し計画									
					2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度					
構造	躯体	木造			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主要 部の 仕上 げ	屋根・防水	シット洗浄+トップコート塗布			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	408
	外壁	吹付け仕上げ (厚付け仕上塗材)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,297
	内部	壁：窯業サイディング/床：フローリン /貼/天井：化粧石膏ボード			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,705
電気 設備	電灯・電話設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	735
	受変電設備	-			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自家発電設備	-			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動力設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常用照明・火災報知設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	735
機械 設備	空気調和・換気・排煙設備	パッケージエアコン			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,655
	給排水・衛生・給湯設備	水道直結直圧			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	エレベーター	-			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,655
その他	バリアフリー等、建替え他				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計：A				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,095
税抜	委託料			B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,229
	事業費			C (A+B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,324
	当初計画			(C*1.1)	0	0	0	0	0	0	0	3,649	0	0	0	0	0	0	0
	調整計画			見直し計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	税込			実績値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,856

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表 2-9 山田老人憩の家 個別施設計画

山田老人憩の家		山田老人憩の家 (敷地内別棟)	仕様	単位：千円 改修履歴	実施時期																	
					当初計画					見直計画												
					2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度								
構造	躯体	S造			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
主要部の仕上げ	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	屋根・防水	シート洗浄+トップコート塗布			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外壁	吹付け仕上げ (厚付け仕上塗材)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気設備	内部	壁：R・E吹付/床：タイル貼/天井：ビニルクロス貼			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	電灯・電話設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
機械設備	受変電設備	-			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自家発電設備	-			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	動力設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	非常用照明・火災報知設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	空気調和・換気・排煙設備	パッケージエアコン			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	給排水・衛生・給湯設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	エレベーター				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	その他設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	バリアフリー等、建替え他				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
					合計：A																	
税抜	委託料	B			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		事業費	C (A+B)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		当初計画	(C*1.1)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
税込	調整計画	見直計画			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		実績値			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表2-10 つつじヶ丘老人憩の家 個別施設計画

つつじヶ丘老人憩の家		部位	仕様	単位：千円 改修履歴	当初計画 (R1~R5) からの 調整の有無	実施時期														
						当初計画					見直し計画									
						2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度					
構造	躯体	木造				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
主要部の仕上げ	屋根・防水	シロート洗浄+トップコート塗布				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	408	0	
	外壁	吹付け仕上げ(厚付け仕上塗材)				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,297	0	
	内部	壁：/床：/天井：				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,705	0	
電気設備	電灯・電話設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	735	0
	受変電設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自家発電設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動力設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常用照明・火災報知設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	735	0
機械設備	空調・換気・排煙設備	バックーージェリアコン				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,655	0
	給排水・衛生・給湯設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	エレベーター	-				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,655	0
その他	バリアフリー等、建替え他					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計：A						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,095	0
税抜	委託料					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,229	0
	事業費					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,324	0
	当初計画調整計画					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税込	見直し計画					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実績値					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,856	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表2-11 高齢者生きがい創造センター 個別施設計画

中長期計画試算			実施時期										
			当初計画					見直し計画					
			2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度	
高齢者生きがい創造センター	単位：千円	当初計画 (R1～R5) からの 調整の有無	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
構造	仕様		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
躯体	S造		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主要部の仕上げ	カラ-鋼板		0	0	0	0	0	0	7,031	0	0	0	0
外壁	吹付タイル		0	0	0	0	0	0	5,380	0	0	0	0
内部	壁：吹付タイル/床：ビル床シート 貼/天井：岩綿吸音板		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,384
小計			0	0	0	0	0	0	12,411	0	0	0	18,384
電気設備	電灯・電話設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,856
	受変電設備	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,571
	自家発電設備	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動力設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常用照明・火災報知設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31,427
機械設備	空気調和・換気・排煙設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,083
	給排水・衛生・給湯設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,490
	エレベーター		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25,000
	その他設備		0	0	0	0	0	0	1,050	0	0	0	0
小計			0	0	0	0	0	0	1,050	0	0	0	45,573
その他	バリアフリー等、建替え他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計：A			0	0	0	0	0	0	13,461	0	0	0	95,384
税抜			B										
委託料			0										
事業費			C (A+B)										
当初計画			0										
調整計画			17,499										
見直し計画			0										
税込			74,079										
実績値			0										

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表2-12 いこいの里 個別施設計画

いこいの里		増築様合む	単位：千円	実施時期									
				当初計画					見直計画				
				2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度
部位	仕様		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
躯体	RC造		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主要部の仕上げ	屋根・防水 吹付タイル 外壁 内部 壁：吹付タイル/床：フローリング貼/ 天井：ビニルクロス貼		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計			0	0	0	3,000	0	0	0	16,231	0	0	0
電灯・電話設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気設備	電灯・電話設備 受変電設備 自家発電設備 動力設備 非常用照明・火災報知設備 その他設備	○（共通） -	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,571
小計			0	0	0	44,970	0	0	0	17,919	0	0	0
機械設備	空調調和・換気・排煙設備 給排水・衛生・給湯設備 エレベーター その他設備	パッケージエアコン - -	0	0	0	2,285	0	0	0	0	0	0	0
小計			0	0	0	2,285	0	0	0	13,820	0	0	0
その他	バリアフリー等、建替え他		0	0	0	50,255	0	0	0	47,969	0	0	0
合計：A			0	0	0	50,255	0	0	0	47,969	0	0	14,571
税抜	委託料	B	0	0	0	5,026	0	0	0	7,195	0	0	4,371
	事業費	C (A+B)	0	0	0	55,281	0	0	0	55,165	0	0	18,942
税込	当初計画	(C*1.1)	0	0	0	60,809	0	0	0	60,816	0	0	21,036
	調整計画	見直計画	0	0	0	59,633	0	0	0	60,681	0	0	20,836
	実績値		0	0	0	59,363	0	0	0	60,681	0	0	20,836

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表 2-13 牛頸ダム記念館 個別施設計画

牛頸ダム記念館		部位	仕様	単位：千円 改修履歴	当初計画 (R1～R5) からの 調整の有無	実施時期															
						当初計画					見直し計画										
						2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度						
構造	躯体	木造				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
主要 部の 仕上 げ	屋根・防水	シールド洗浄+トップコート塗布				0	0	0	0	0	0	685	0	0	0	0	0	0	0		
	外壁	吹付け仕上げ (厚付け仕上塗材)				0	0	0	0	0	0	1,743	0	0	0	0	0	0	0		
	内部	壁：吹付樹脂塗料/床：フローリング 貼/天井：化粧石膏ボード				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	小計					0	0	0	0	0	0	2,428	0	0	0	0	0	0	0		
電気 設備	電灯・電話設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,088	0	0	0		
	受変電設備	-				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	自家発電設備	-				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	動力設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	非常用照明・火災報知設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
小計						0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,088	0	0	0	0		
機械 設備	空調調和・換気・排煙設備	パケージエアコン				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,862	0	0	0	0	
	給排水・衛生・給湯設備	水道直結直圧				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	エレベーター	-				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他設備					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計						0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,862	0	0	0	0		
その他	バリアフリー等、建替え他					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計：A						0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,378	0	0	0	0	0	
税抜	税込	委託料	B			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,213	0	0	0	0	0
		事業費	C (A+B)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,591	0	0	0	0	0
		当初計画	(C*1.1)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,633	0	0	0	0	0
		調整計画	見直し計画			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,550	0	0	0	0	0
		実績値				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

## 第3章 障がい者福祉施設

---

## 1 対象施設

障がい者支援センターは、身体障がい者、知的障がい者等に対し、生活能力、就労能力等の向上に必要な支援等を行い、日常生活又は社会生活における自立を促進するとともに、障がい者の福祉の増進を図る施設として設置され、指定管理者が管理運営を行っています。2013年（平成25年）から2022年（令和4年）の10年間の利用者数は3,103人から7,915人と増加しています。

表 3-1 障がい者福祉施設一覧

番号	建物	建築年度	築年	延床面積 (㎡)	備考
30	障がい者支援センター	2004年（H16年）	20	565	



図 3-1 位置図

表 3-2 マネジメント計画における個別方針

方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画期間中に改修の予定はないが、施設の点検結果に基づき、予防保全に努める。</li> </ul>
----	---



障がい者支援センター

## 2 施設の状態

築年数は 20 年であり、現時点で大きな不具合等は見受けられませんが、今後は施設劣化状況の把握に努め、計画的に対応していくことが必要となります。

## 3 計画内容

本施設には、計画期間内での改修計画はありません。

番号	建 物	計画内容
30	障がい者支援センター	計画期間内での改修計画無し



## 第4章 その他社会福祉施設

---

## 1 対象施設

総合福祉センターは、市の福祉の拠点として設置されており、講習会、集会、会議、発表会、交流会等の利用ができる施設となっています。

社会福祉法人大野城市社会福祉協議会が管理運営を行っています。

築年数は44年となっており、部分的な改修は行ってきてはいますが、今後、計画的な改修が必要となります。

表 4-1 その他社会福祉施設一覧

番号	建 物	建築年度	築年	延床面積 (㎡)	備考
31	総合福祉センター	1980年(S55年)	44	1,802	

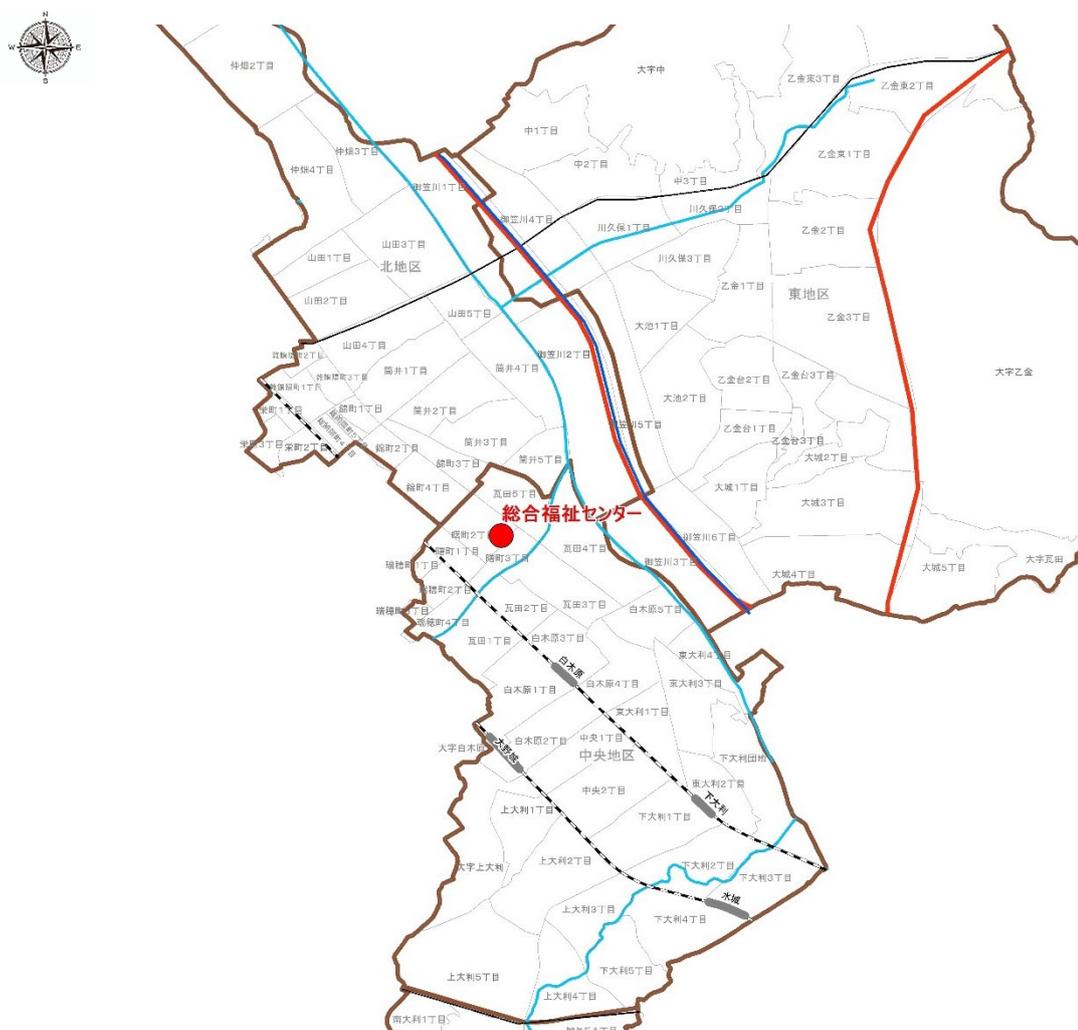


図 4-1 位置図

表 4-2 マネジメント計画における個別方針

方針	• 施設の運用状況を考慮し、周辺施設との相互利活用計画と調整を図りながら、劣化状況に応じた改修を計画的に行い、長寿命化を図る。
----	---



総合福祉センター

## 2 施設の状態

築年数は 44 年となっており、部位別の改修として 2019 年（令和元年）度に一般トイレ、屋外スロープ、1 階内装の改修工事、2023 年（令和 5 年）度に外壁・屋上防水改修工事を行いました。現状では、建物内部において仕上げや建具に大きな劣化は見られませんが、電気設備、機械設備全般に経年劣化が見られます。外部については、周辺歩道の不陸、高架水槽架台の鉄骨の腐食がみられます。

### 3 計画内容

劣化調査結果等に基づき、以下のとおり施設別に保全計画を策定しました。

本施設は「大野城市バリアフリー基本構想」対象施設となっているため、バリアフリー対策として点字ブロック・自動ドア設置等も計画するものとします。

番号	建 物	計画内容
31	総合福祉センター	【計画内容】 内部、電灯・電話設備、 バリアフリー対策 【実施時期】 2025年（R7年） 【概算費用】 65,124（千円）
		【計画内容】 受変電設備、共同受信、 防犯カメラ 【実施時期】 2027年（R9年） 【概算費用】 42,076（千円）

※実施時期は年度を示す

その他社会福祉施設全体の事業実績及び事業計画は下表のとおりです。

表 4-3 事業実績（その他社会福祉施設）（単位：千円）

事業年度 施設名	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
総合福祉センター	当初計画	30,355			30,747	63,401	0	43,177	0	49,719
	実績	27,060			30,747	0	65,124	0	42,076	0
合計	当初計画	30,355			30,747	63,401	0	43,177	0	49,719
	実績	27,060			30,747	0	65,124	0	42,076	0

※各事業の実施年度及び予算額については、毎年実施する自主点検の結果や、社会情勢等により、変更する場合があります。



## 【個別施設計画】

### Ⅲ. その他施設

〈事業費等について〉

令和6年3月に事業費の見直しを実施。

2019年（令和元年）度～2022年（令和4年）度については実績値も記載しております。

※ただし、2023年（令和5年）度の実績欄については、予算額を記載しております。

個別施設計画にて算出した概算事業費及び事業の実施時期は下記の理由等により変更される場合があります。

- ・ 国や県の補助金等制度の変化
- ・ 物価変動等による経済情勢の変化
- ・ その他事業等による財政状況の変化
- ・ 災害等による予期せぬ状況の変化
- ・ 予防保全の観点による劣化状況の変化 ほか



## 第1章 その他施設

---

## 1 対象施設

消防団は消防組織法に基づいて各市町村に設置される消防機関で、その各分団の活動の拠点として消防格納庫があり、市内に7箇所設置されています。

錦町自転車駐車場は西鉄春日原駅の近隣にある無料駐輪場です。2018年（平成30年）から2022年（令和4年）の5年間では112,957人から106,183人と利用者が減少しています。

消防格納庫において築年数が30年を経過した施設があり、老朽化への計画的対応が必要です。

表 1-1 その他施設一覧

番号	建 物	建築年度	築年	延床面積 (㎡)	備考
32	第1分団消防格納庫（山田）	1985年（S60年）	39	28	
33	第1分団消防格納庫（仲畑）	1986年（S61年）	38	10	
34	第2分団消防格納庫（大城）	1986年（S61年）	38	21	
35	第2分団消防格納庫（瓦田）	1998年（H10年）	26	14	
36	第3分団消防格納庫（大池）	1982年（S57年）	42	28	
37	第4分団消防格納庫（牛頸）	2021年（R3年）	3	75	
38	第5分団消防格納庫（下大利）	2004年（H16年）	20	63	
39	錦町自転車駐車場	1995年（H7年）	29	846	
40	新井出井堰ポンプ小屋	2006年（H18年）	18	73	
41	宮添井堰ポンプ小屋	2001年（H13年）	23	73	
42	畑詰井堰ポンプ小屋	2005年（H17年）	19	53	
43	一ノ瀬井堰ポンプ小屋	2007年（H19年）	17	226	
44	山田多目的倉庫	2011年（H23年）	13	537	

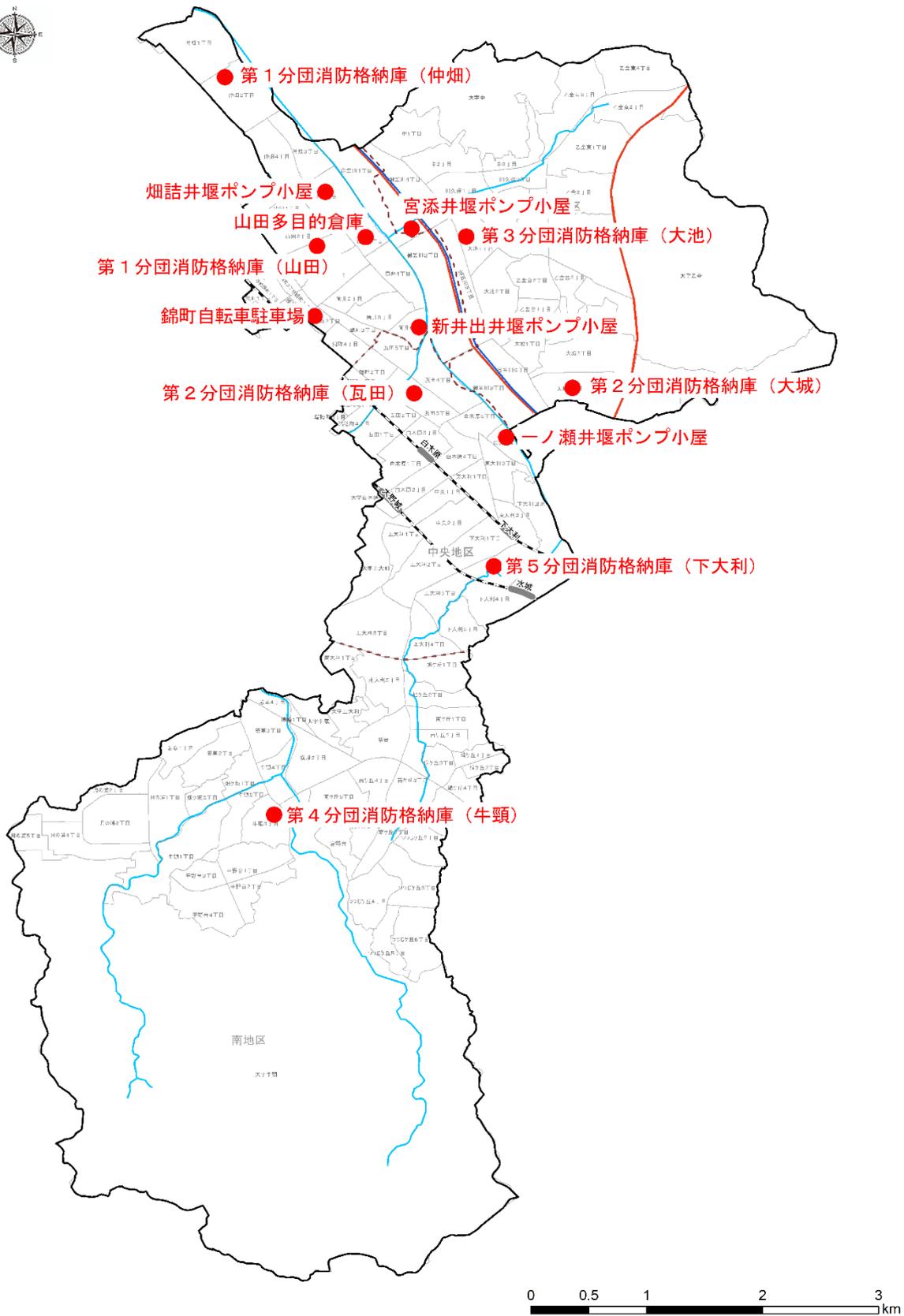


図 1-1 位置図

表 1-2 マネジメント計画における個別方針

方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防格納庫は規模の小さな施設であるため、事後保全も視野に入れながら、劣化状況に応じた改修を行い、長寿命化を図る。</li> <li>・ 更新の際は、他の消防格納庫も含めて、社会状況の変化等を考慮し、規模の適正化や、より活動しやすい拠点としての検討を行う。</li> <li>・ その他施設においては劣化状況に応じて適切な管理を行い、長寿命化を図る。</li> <li>・ 錦町駐輪場は西鉄連続立体交差による高架下利用を含めた規模・機能の適正化を今後の検討課題とする。</li> </ul>
----	---



第2分団消防格納庫



錦町自転車駐輪場

## 2 施設の状態

消防格納庫は、瓦屋根の第2分団消防格納庫（瓦田）と令和3年に更新された第4分団消防格納庫（牛頸）以外は折板屋根の劣化がみられ、修繕又は改修等の必要性が高い状況です。どの倉庫も内装仕上げは施されておらず、計画においては、規模も小さいため屋根防水・外壁以外は事後保全での対応で問題ないと判断できます。

錦町自転車駐輪場は、外壁に錆汁を伴うクラックがみられ、防水・外壁は耐用年数を超えています。劣化診断を行ったところ、想定よりも劣化はみられませんでした。この結果に基づき、計画期間内での改修工事は実施しませんが、毎年の点検結果に留意しながら、工事の実施内容や時期について検討します。

### 3 計画内容

劣化調査結果等に基づき、以下のとおり施設別に保全計画を策定しました。

番号	建 物	計画内容
32	第1分団消防格納庫（山田）	計画（後期）期間内での改修計画無し
33	第1分団消防格納庫（仲畑）	計画（後期）期間内での改修計画無し
34	第2分団消防格納庫（大城）	計画（後期）期間内での改修計画無し
35	第2分団消防格納庫（瓦田）	計画期間内での改修計画無し
36	第3分団消防格納庫（大池）	計画（後期）期間内での改修計画無し
37	第4分団消防格納庫（牛頸）	計画（後期）期間内での改修計画無し
38	第5分団消防格納庫（下大利）	計画期間内での改修計画無し
39	錦町自転車駐車場	計画期間内での改修計画無し
40	新井出井堰ポンプ小屋	計画期間内での改修計画無し
41	宮添井堰ポンプ小屋	計画期間内での改修計画無し
42	畑詰井堰ポンプ小屋	計画期間内での改修計画無し
43	一ノ瀬井堰ポンプ小屋	計画期間内での改修計画無し
44	山田多目的倉庫	計画期間内での改修計画無し

※実施時期は年度を示す

その他施設全体の事業実績は下表のとおりです。

表 1-3 事業実績（その他施設）（単位：千円）

事業年度 施設名	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
第1分団消防 格納庫（山田）	当初計画	1,620								
	実績	773								
第1分団消防 格納庫（仲畑）	当初計画	811								
	実績	458								
第2分団消防 格納庫（大城）	当初計画	1,429								
	実績	737								
第2分団消防 格納庫（瓦田）	当初計画									
	実績									
第3分団消防 格納庫（大池）	当初計画	2,656								
	実績	903								
第4分団消防 格納庫（牛頸）	当初計画		0							19,000
	実績		28,401					57,508	0	0
第5分団消防 格納庫（下大利）	当初計画									
	実績									
錦町自転車駐車場	当初計画									
	実績									
山田多目的倉庫	当初計画									
	実績									
新井出井堰 ポンプ小屋	当初計画									
	実績									
宮添井堰 ポンプ小屋	当初計画									
	実績									
畑詰井堰 ポンプ小屋	当初計画									
	実績									
一ノ瀬井堰 ポンプ小屋	当初計画									
	実績									
合計	当初計画	6,516	0					57,508		19,000
	実績	2,871	28,401					0		0

※各事業の実施年度及び予算額については、毎年実施する自主点検の結果や、社会情勢等により、変更する場合があります。

表 1-4 第 1 分団消防格納庫（山田） 個別施設計画

中長期計画試算		実施時期										
		当初計画					見直し計画					
		2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度	
第 1 分団消防格納庫（山田）	部位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	仕様											
構造	躯体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
主要部の仕上げ	屋根・防水	0	1,339	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外壁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	内部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	1,339	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気設備	電灯・電話設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	受変電設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自家発電設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	動力設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	非常用照明・火災報知設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
機械設備	空気調和・換気・排煙設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	給排水・衛生・給湯設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	エレベーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	合計：A	0	1,339	0	0	0	0	0	0	0	0	
税抜	委託料	0	134	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事業費	0	1,473	0	0	0	0	0	0	0	0	
	当初計画	0	1,620	0	0	0	0	0	0	0	0	
	調整計画	0	1,686	0	0	0	0	0	0	0	0	
	見直し計画	0	773	0	0	0	0	0	0	0	0	
税込	実績値	0	773	0	0	0	0	0	0	0		

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表 1-5 第 1 分団消防格納庫（仲畑） 個別施設計画

第 1 分団消防格納庫（仲畑）		部位	仕様	単位：千円 改修履歴	当初計画 (R1~R5) からの 調整の有無	実施時期													
						当初計画					見直し計画								
						2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度				
構造	躯体	木造				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
主要部の仕上げ	屋根・防水	金属屋根				0	670	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外壁	吹付け仕上げ（厚付け仕上塗材）	令和2年度 外壁等改修工事			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
内部	小計	壁；複層塗装/床；土間コンクリート/天井；石膏ボード				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
						0	670	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気設備	小計	電灯・電話設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		受変電設備	-			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
機械設備	小計	自家発電設備	-			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		動力設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	小計	非常用照明・火災報知設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	小計	空気調和・換気・排煙設備	-			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		給排水・衛生・給湯設備	-			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	小計	エレベーター	-			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他設備				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	小計	ハリアリ等、建替え他				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計：A						0	670	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
税抜	委託料	B				0	67	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事業費	C (A+B)				0	737	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
税込	当初計画	(C*1.1)				0	811	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	調整計画	見直し計画				0	985	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
実績値						0	458	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表 1-6 第 2 分団消防格納庫（大城） 個別施設計画

第 2 分団消防格納庫（大城）			実施時期									
			当初計画					見直し計画				
			2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度
部位	仕様	単位：千円	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
躯体	CB造	改修履歴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主要部の仕上げ	屋根・防水 金属屋根 吹付け仕上げ（厚付け仕上塗材） 外壁 壁：複層塗装/床：土間コンクリート 内部 /天井：仕上げ無し	令和2年度 外壁等改修工事	0	1,181	0	0	0	0	0	0	0	0
小計			0	1,181	0	0	0	0	0	0	0	0
電気設備	電灯・電話設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受変電設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自家発電設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動力設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常用照明・火災報知設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械設備	空気調和・換気・排煙設備 給排水・衛生・給湯設備 水道直結直圧 エレベーター その他設備		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	ハリアリ等、建替え他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計：A			0	1,181	0	0	0	0	0	0	0	0
税抜	委託料	B	0	118	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業費	C (A+B)	0	1,299	0	0	0	0	0	0	0	0
税込	当初計画	(C*1.1)	0	1,429	0	0	0	0	0	0	0	0
	見直し計画		0	1,542	0	0	0	0	0	0	0	0
	実績値		0	737	0	0	0	0	0	0	0	0

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表 1-7 第3分団消防格納庫（大池） 個別施設計画

中長期計画試算		実施時期											
		当初計画					見直し計画						
		2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度		
第3分団消防格納庫（大池）	部位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
	仕様												
構造	躯体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
主要部の仕上げ	屋根・防水	0	2,195	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外壁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	内部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	2,195	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気設備	電灯・電話設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	受変電設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自家発電設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	動力設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	非常用照明・火災報知設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
機械設備	空気調和・換気・排煙設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	給排水・衛生・給湯設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	エレベーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計：A	0	2,195	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
税抜	委託料	0	220	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事業費	0	2,415	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	当初計画	0	2,656	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	調整計画	0	2,302	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
税込	実績値	0	903	0	0	0	0	0	0	0	0		

※端数処理により、合計金額が合わない場合があります。

表 1-8 第 4 分団消防格納庫（牛頸） 個別施設計画

第 4 分団消防格納庫（牛頸）			実施時期											
			当初計画					見直し計画						
			2019 令和1年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度		
構造	躯体	仕様	単位：千円	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	当初計画 (R1～R5) からの 調整の有無
	躯体	CB造	改修履歴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
主要部の仕上げ	屋根・防水			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外壁			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	内部	壁：樹脂塗装/床：土間コンクリート /天井：仕上げ無し		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気設備	電灯・電話設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	受変電設備	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自家発電設備	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	動力設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	非常用照明・火災報知設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
機械設備	空調調和・換気・排煙設備	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	給排水・衛生・給湯設備	水道直結直圧		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	エレベーター	-		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他設備			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	パリアフリー等、建替え他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				合計：A										
				B										
				C (A+B)										
				D (C*1.1)										
				見直し計画										
				実績値										
税抜	委託料			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事業費			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	当初計画			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	調整計画			0	0	18,800	0	0	0	0	0	0	0	19,000
税込				0	0	18,800	0	0	0	0	0	0	0	0
				0	0	28,401	0	0	0	0	0	0	0	0

**大野城市個別施設計画  
(児童・福祉施設ほか)**

〒816-8510 福岡県大野城市曙町二丁目 2-1  
大野城市 総務財政部 財産管理課  
【直通】 092-580-1825